

様式第17の4（第23条の9の3関係）

接続約款設定（変更）届出書

令和8年2月19日

総務大臣 殿

郵便番号 100-6150
(ふりがな) とうきょうとちよだくながたちょう
住所 東京都千代田区永田町2-11-1
(ふりがな) かぶしきがいしやえぬ・てい・てい・どこも
氏名 株式会社NTTドコモ
代表取締役社長 前田 義晃
登録年月日 平成16年4月1日
登録番号 第74号
連絡先

電気通信事業法第34条第2項の規定により、別紙のとおり接続約款を変更するので届け出ます。

実施期日	令和8年2月28日
------	-----------

注1 用紙の大きさは、日本産業規格A列4番とすること。

添付資料

別紙 接続約款新旧対照表

別紙 技術的条件集新旧対照表

様式第17の4の2

様式第17の4の3

様式第17の4の4

様式第17の4の5

様式第17の4の6

様式第17の4の7

様式第17の4の8

様式第17の4の9

様式第17の4の10

令和3年総務省告示第410号に基づく様式第1・2（R6用）

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新	旧
<p>3 当社が設定する接続において必要となる工事又は手続きに関する費用は、料金表第2表（工事費及び手続費）に規定する工事費又は手続費とします。</p> <p>4 前3項に規定する料金及び費用のほか、当社は電話ユニバーサルサービス料、U S I Mカードの貸与に係る費用、業務支援システムの利用、<u>電話リレーサービス料及びブロードバンドユニバーサルサービス料</u>に係る費用を設定します。</p> <p style="text-align: center;">（従量制の網使用料等の支払義務）</p> <p>第53条 当社の指定電気通信設備との接続において従量制の網使用料（網使用料のうち月額で定める料金（以下、「定額制の網使用料」といいます。）以外のものをいいます。以下、同じとします。）又は網改造料（この条において、料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1（適用）1－1（網改造料の対象となる機能）第3欄に係る料金をいいます。）（以下、従量制の網使用料と網改造料をあわせて「従量制の網使用料等」といいます。）の支払いを要する協定事業者は、第44条（接続形態）に規定する接続形態ごとに、別表2（接続形態）第4表（網使用料支払事業者）に規定するところによります。</p> <p>2 前項の規定により支払いを要することとなる協定事業者は、相互接続通信において利用する第52条（接続料金の区分）に規定する機能ごとに、第57条（従量制の網使用料等の計算方法）の規定に基づいて算定した従量制の網使用料等を支払うことを要します。</p> <p>3 協定事業者は、従量制の網使用料等について、当社の機器の故障等により正しく算定することができなかった場合は、次の方法により算定した料金を支払うこととします。この場合において、特別の事情があるときは、当社は協定事業者と協議するものとします。</p> <p>(1) 協定事業者が通信時間若しくは通信回数、又は通信量を記録している場合 協定事業者の記録する通信時間若しくは通信回数と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、<u>第3欄</u>から<u>第4欄の2</u>又は第15欄イ欄に規定する料金額に基づいて算定した額、</p>	<p>3 当社が設定する接続において必要となる工事又は手続きに関する費用は、料金表第2表（工事費及び手続費）に規定する工事費又は手続費とします。</p> <p>4 前3項に規定する料金及び費用のほか、当社は電話ユニバーサルサービス料、U S I Mカードの貸与に係る費用、業務支援システムの利用<u>及び</u>電話リレーサービス料に係る費用を設定します。</p> <p style="text-align: center;">（従量制の網使用料等の支払義務）</p> <p>第53条 当社の指定電気通信設備との接続において従量制の網使用料（網使用料のうち月額で定める料金（以下、「定額制の網使用料」といいます。）以外のものをいいます。以下、同じとします。）又は網改造料（この条において、料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1（適用）1－1（網改造料の対象となる機能）第3欄に係る料金をいいます。）（以下、従量制の網使用料と網改造料をあわせて「従量制の網使用料等」といいます。）の支払いを要する協定事業者は、第44条（接続形態）に規定する接続形態ごとに、別表2（接続形態）第4表（網使用料支払事業者）に規定するところによります。</p> <p>2 前項の規定により支払いを要することとなる協定事業者は、相互接続通信において利用する第52条（接続料金の区分）に規定する機能ごとに、第57条（従量制の網使用料等の計算方法）の規定に基づいて算定した従量制の網使用料等を支払うことを要します。</p> <p>3 協定事業者は、従量制の網使用料等について、当社の機器の故障等により正しく算定することができなかった場合は、次の方法により算定した料金を支払うこととします。この場合において、特別の事情があるときは、当社は協定事業者と協議するものとします。</p> <p>(1) 協定事業者が通信時間若しくは通信回数、又は通信量を記録している場合 協定事業者の記録する通信時間若しくは通信回数と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄から第<u>5</u>欄又は第15欄イ欄に規定する料金額に基づいて算定した額、又は協定事業者の記録する通</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新	旧
<p>又は協定事業者の記録する通信量と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第15欄ア欄及びウ欄に規定する料金額に基づいて算定した額</p> <p>(2) (1)以外の場合 把握可能な実績（機器の故障等により正しく算定することができなかった日の初日（初日が確定できないときにあっては、種々の事情を総合的に判断して機器の故障等があったと認められる日）の属する暦月（毎月初日の午前0時から末日の午後12時までの期間とします。）の前12暦月を最長として、その間の通信時間若しくは通信回数、又は通信量の累計をいいます。）に基づいて1日平均の通信時間若しくは通信回数、又は通信量を算出し、その値に算定できなかった期間の日数を乗じた値と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、<u>第3欄から第4欄の2</u>又は第15欄イ欄に規定する料金額に基づいて算定した額、又は料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第15欄ア欄及びウ欄に規定する料金額に基づいて算定した額</p> <p><u>(ブロードバンドユニバーサルサービス料の支払義務)</u> <u>第56条の6 協定事業者は、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第1項の規定に基づき別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するX i 特定接続契約者回線管理機能、5 G 特定接続契約者回線管理機能、X i 特定接続契約者（音声）回線管理機能又は5 G 特定接続契約者（音声）回線管理機能の支払いを要する場合には、当社に対してブロードバンドユニバーサルサービス料の支払いを要します。</u> <u>2 前項の場合において、協定事業者が支払いを要するブロードバンドユニバーサルサービス料の料金額は、X i サービス契約約款又は5 G サービス契約約款に規定するブロードバンドユニバーサルサービス料に相当する額とし、当社が別に定める方法により算出いたします。</u> <u>3 第1項の場合において、支払義務に関する取扱いは、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第3項を準用することとします。</u></p> <p>第4節 料金の計算及び支払い</p>	<p>信量と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第15欄ア欄及びウ欄に規定する料金額に基づいて算定した額</p> <p>(2) (1)以外の場合 把握可能な実績（機器の故障等により正しく算定することができなかった日の初日（初日が確定できないときにあっては、種々の事情を総合的に判断して機器の故障等があったと認められる日）の属する暦月（毎月初日の午前0時から末日の午後12時までの期間とします。）の前12暦月を最長として、その間の通信時間若しくは通信回数、又は通信量の累計をいいます。）に基づいて1日平均の通信時間若しくは通信回数、又は通信量を算出し、その値に算定できなかった期間の日数を乗じた値と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄から第5欄又は第15欄イ欄に規定する料金額に基づいて算定した額、又は料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第15欄ア欄及びウ欄に規定する料金額に基づいて算定した額</p> <p>第4節 料金の計算及び支払い</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新	旧
<p>（従量制の網使用料等の計算方法）</p> <p>第57条 当社は、従量制の網使用料等は暦月に従って、毎月初日の午前0時から末日の午後12時までの間に終了した通信について、次条により測定する通信時間又は通信回数の累積と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、<u>第3欄</u>から<u>第4欄の2</u>又は第15欄イ欄の規定により計算します。</p> <p>（定額制の網使用料及び網改造料並びに電話ユニバーサルサービス料、<u>電話リレーサービス料及びブロードバンドユニバーサルサービス料</u>の計算方法）</p> <p>第59条 当社は、定額制の網使用料及び網改造料並びに電話ユニバーサルサービス料、<u>電話リレーサービス料及びブロードバンドユニバーサルサービス料</u>は暦月に従って計算します。</p> <p>2 当社は、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第1項若しくは第2項、第54条（網改造料の支払義務）第6項、第56条の2（電話ユニバーサルサービス料の支払義務）第1項及び第3項又は第56条の5（電話リレーサービス料の支払義務）第1項及び第3項の規定に該当するときに限り、定額制の網使用料（特定接続契約者（IMS接続）回線管理機能に係る料金を除く）、網改造料、電話ユニバーサルサービス料又は電話リレーサービス料について、その利用した暦日数に応じて日割を行います。この場合において、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第2項、第54条（網改造料の支払義務）第6項、第56条の2（電話ユニバーサルサービス料の支払義務）第3項及び第56条の5（電話リレーサービス料の支払義務）第3項に規定する料金の算定にあたっては、その日数計算の単位となる24時間をその開始時刻が属する暦日とみなします。</p> <p>（料金等の支払い）</p> <p>第60条 協定事業者は、料金等（接続料金、工事費、手続費、割増金、延滞利息、電話ユニバーサルサービス料、U S I Mカードの貸与に係る費用、業務支援システムの利用、<u>電話リレーサービス料及びブロードバンドユニバーサルサービス料</u>に係る費用をいいます。以下同じとします。）について、当社が別に定める期日までに、当社が指定する金融機関等において支払うことを要します。</p>	<p>（従量制の網使用料等の計算方法）</p> <p>第57条 当社は、従量制の網使用料等は暦月に従って、毎月初日の午前0時から末日の午後12時までの間に終了した通信について、次条により測定する通信時間又は通信回数の累積と料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄から<u>第5欄</u>又は第15欄イ欄の規定により計算します。</p> <p>（定額制の網使用料及び網改造料並びに電話ユニバーサルサービス料<u>及び</u>電話リレーサービス料の計算方法）</p> <p>第59条 当社は、定額制の網使用料及び網改造料並びに電話ユニバーサルサービス料<u>及び</u>電話リレーサービス料は暦月に従って計算します。</p> <p>2 当社は、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第1項若しくは第2項、第54条（網改造料の支払義務）第6項、第56条の2（電話ユニバーサルサービス料の支払義務）第1項及び第3項又は第56条の5（電話リレーサービス料の支払義務）第1項及び第3項の規定に該当するときに限り、定額制の網使用料（特定接続契約者（IMS接続）回線管理機能に係る料金を除く）、網改造料、電話ユニバーサルサービス料又は電話リレーサービス料について、その利用した暦日数に応じて日割を行います。この場合において、第53条の2（定額制の網使用料の支払義務）第2項、第54条（網改造料の支払義務）第6項、第56条の2（電話ユニバーサルサービス料の支払義務）第3項及び第56条の5（電話リレーサービス料の支払義務）第3項に規定する料金の算定にあたっては、その日数計算の単位となる24時間をその開始時刻が属する暦日とみなします。</p> <p>（料金等の支払い）</p> <p>第60条 協定事業者は、料金等（接続料金、工事費、手続費、割増金、延滞利息、電話ユニバーサルサービス料、U S I Mカードの貸与に係る費用、業務支援システムの利用<u>及び</u>電話リレーサービス料に係る費用をいいます。以下同じとします。）について、当社が別に定める期日までに、当社が指定する金融機関等において支払うことを要します。</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新	旧
<p>2 料金等の請求又は支払方法については、当社が協定事業者と協議の上定める料金事務処理確認事項又は個別建設契約、接続用ソフトウェア開発契約若しくはその他の工事に係る契約に規定します。</p> <p>ただし、第62条のただし書きに規定する料金額の適用が見込まれるときその他料金等の請求又は支払方法について、別段の定めがある場合は、その定めるところによります。</p> <p>（接続協議等に関する情報等の提供）</p> <p>第87条 当社は、接続協議等に関する情報、F O M Aサービス、X i サービス又は5 Gサービスの営業区域に関する情報、並びに料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1－1（網改造料の対象となる機能）第4欄、第5欄及び第6欄に規定する機能の利用にあたって支払いが必要となる費用の見込みの額に係る情報をインターネットホームページ等において掲示します。</p> <p>2 前項の規定によるほか、当社は、接続申込者から請求があるときは、第25条の4（移動無線装置に係る確認試験の実施）に規定する移動無線装置との確認試験の実施、第25条の5（業務支援システムの利用に関する申込み）に規定する業務支援システムの利用、第25条の6（U S I Mカードの貸与に係る請求）に規定するU S I Mカードの貸与に係る請求に必要な情報を当社の事務取扱所において、提供するものとします。</p> <p>ただし、その情報が当社の機密事項に該当するときは、この限りではありません。</p> <p>3 前2項の規定によるほか、当社は、接続申込者から請求があるときは、以下の情報について、当社の事務取扱所において、提供するものとします。ただし、その情報が当社の機密事項に該当するときは、この限りではありません。</p> <p>(1) 料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、第3欄、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2に規定する料金額（ただし、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2については、第61条の3（接続料金の実績に基づく精算）に基づき、当年度実績によって算定した精算のための料金額に限る）、及び料金表第3表（その他の費用）第1（U S I Mカードの貸与に係る費用）1（U S I Mカードの貸与に係る費用の額）に規定する費用の額について、原</p>	<p>2 料金等の請求又は支払方法については、当社が協定事業者と協議の上定める料金事務処理確認事項又は個別建設契約、接続用ソフトウェア開発契約若しくはその他の工事に係る契約に規定します。</p> <p>ただし、第62条のただし書きに規定する料金額の適用が見込まれるときその他料金等の請求又は支払方法について、別段の定めがある場合は、その定めるところによります。</p> <p>（接続協議等に関する情報等の提供）</p> <p>第87条 当社は、接続協議等に関する情報、F O M Aサービス、X i サービス又は5 Gサービスの営業区域に関する情報、並びに料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1－1（網改造料の対象となる機能）第4欄、第5欄及び第6欄に規定する機能の利用にあたって支払いが必要となる費用の見込みの額に係る情報をインターネットホームページ等において掲示します。</p> <p>2 前項の規定によるほか、当社は、接続申込者から請求があるときは、第25条の4（移動無線装置に係る確認試験の実施）に規定する移動無線装置との確認試験の実施、第25条の5（業務支援システムの利用に関する申込み）に規定する業務支援システムの利用、第25条の6（U S I Mカードの貸与に係る請求）に規定するU S I Mカードの貸与に係る請求に必要な情報を当社の事務取扱所において、提供するものとします。</p> <p>ただし、その情報が当社の機密事項に該当するときは、この限りではありません。</p> <p>3 前2項の規定によるほか、当社は、接続申込者から請求があるときは、以下の情報について、当社の事務取扱所において、提供するものとします。ただし、その情報が当社の機密事項に該当するときは、この限りではありません。</p> <p>(1) 料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、第3欄、<u>第5欄</u>、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2に規定する料金額（ただし、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2については、第61条の3（接続料金の実績に基づく精算）に基づき、当年度実績によって算定した精算のための料金額に限る）、及び料金表第3表（その他の費用）第1（U S I Mカードの貸与に係る費用）1（U S I Mカードの貸与に係る費用の額）に規定する費用の額につ</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新	旧
<p>価に利潤を加えたものに対する原価の比率に関する情報</p> <p>(2) 料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、第3欄、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2に規定する料金額（ただし、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2については、第61条の3（接続料金の実績に基づく精算）に基づき、当年度実績によって算定した精算のための料金額に限る）、及び料金表第3表（その他の費用）第1（U S I Mカードの貸与に係る費用）1（U S I Mカードの貸与に係る費用の額）に規定する費用の額について、原価、利潤及び需要の対前年度比に関する情報（なお、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2について、当年度実績によって算定した精算のための料金額の算定に用いた需要の対前年度比に関する情報は、毎事業年度経過後6ヶ月を経過する日から提供します。）</p> <p>料金表 通則 （消費税相当額の加算）</p> <p>1 第53条（従量制の網使用料等の支払義務）から第56条の4（業務支援システムの利用に係る費用の支払義務）までの規定その他この約款の規定により料金表に定める料金等の支払いを要するものとされている額は、この料金表に定める額に消費税相当額を加算した額とします。 （料金等の臨時減免）</p> <p>2 当社は、災害が発生したときは、特定端末系事業者の公衆電話から発信する通信について、第53条（従量制の網使用料等の支払義務）の規定にかかわらず、臨時に、料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、第4欄、第4欄の2ア欄、及び第15欄ア欄に規定する料金額を減免する場合があります。</p> <p>第1表 接続料金 第1 網使用料</p>	<p>いて、原価に利潤を加えたものに対する原価の比率に関する情報</p> <p>(2) 料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、第3欄、<u>第5欄</u>、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2に規定する料金額（ただし、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2については、第61条の3（接続料金の実績に基づく精算）に基づき、当年度実績によって算定した精算のための料金額に限る）、及び料金表第3表（その他の費用）第1（U S I Mカードの貸与に係る費用）1（U S I Mカードの貸与に係る費用の額）に規定する費用の額について、原価、利潤及び需要の対前年度比に関する情報（なお、第6欄、第7欄、第7欄の2、第8欄、第9欄、第9欄の2について、当年度実績によって算定した精算のための料金額の算定に用いた需要の対前年度比に関する情報は、毎事業年度経過後6ヶ月を経過する日から提供します。）</p> <p>料金表 通則 （消費税相当額の加算）</p> <p>1 第53条（従量制の網使用料等の支払義務）から第56条の4（業務支援システムの利用に係る費用の支払義務）までの規定その他この約款の規定により料金表に定める料金等の支払いを要するものとされている額は、この料金表に定める額に消費税相当額を加算した額とします。 （料金等の臨時減免）</p> <p>2 当社は、災害が発生したときは、特定端末系事業者の公衆電話から発信する通信について、第53条（従量制の網使用料等の支払義務）の規定にかかわらず、臨時に、料金表第1表（接続料金）第1（網使用料）2（料金額）第1欄、<u>第2欄</u>、<u>第4欄</u>、第4欄の2ア欄、<u>第5欄</u>及び第15欄ア欄に規定する料金額を減免する場合があります。</p> <p>第1表 接続料金 第1 網使用料 1 適用</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新				旧			
1 適用							
区 分	内 容			区 分	内 容		
(1)~(3)	略			(1)~(3)	略		
(4) 削除	=====			(4) 64kb/sデジタル通信モード接続機能に係る料金の適用	64kb/sデジタル通信モード接続機能に係る料金については、2（料金額）(2)の料金額を適用します。		
(5)~(6)	略			(5)~(6)	略		
(7) 削除	=====			(7) MNP転送機能に係る料金の適用	MNP転送機能に係る料金については、2（料金額）(5)の料金額を適用します。		
2 料金額				2 料金額			
区 分	単 位	料金額	備考	区 分	単 位	料金額	備考
(1) 通話モード接続機能	1 秒ごとに	0.045645 円	—	(1) 通話モード接続機能	1 秒ごとに	0.045645 円	—
(2) 削除	=====	==	—	(2) 64kb/sデジタル通信モード接続機能	1 秒ごとに	0.070644 円	—
(3)~(4)略			—	(3)~(4)略			—
(5) 削除	=====	==	—	(5) MNP転送機能	1 秒ごとに	0.010110 円	—

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新						旧					
区分		単位	料金額	備考		区分		単位	料金額	備考	
(6) FOM A直収パケット 接続機能	ア GTP 接続	令和7年 4月1日 から令和 8年3月 31日ま で適用す る料金	(ア) 10Mb/s の もの	108,740 円	月額	(1) ~ (5) (略)					
			(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	10,874 円	月額	(6) FOM A直収パケット 接続機能	ア GTP 接続	令和7年 4月1日 から令和 8年3月 31日ま で適用す る料金	(ア) 10Mb/s の もの	108,740 円	月額
			(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	10,874 円	月額				(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	10,874 円	月額
		令和 8 年4月1 日から令 和9年3 月31日 まで適用 する料金	(ア) 10Mb/s の もの	<u>109,311</u> 円	月額				(ア) 10Mb/s の もの	<u>103,830</u> 円	月額
			(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	<u>10,931</u> 円	月額				(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	<u>10,383</u> 円	月額
		令和 9 年4月1 日から令 和10年 3月31 日まで適 用する料 金	(ア) 10Mb/s の もの	<u>101,040</u> 円	月額				(ア) 10Mb/s の もの	<u>90,521</u> 円	月額
			(イ) 10Mb/s を超 える 1.0Mb/s ごとに	<u>10,104</u> 円	月額						
<u>令和 10 年4月1 日から令 和11年</u>	<u>(ア) 10Mb/s の もの</u>	<u>94,880</u> 円	<u>月額</u>								
	<u>(イ)</u>	<u>9,488</u> 円	<u>月額</u>								

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新						旧						
		<u>3月31日</u> まで適用する料金	<u>10Mb/sを超える1.0Mb/s</u> ごとに					用する料金	(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>9,052円</u>	月額	
	イ 削除						イ 削除					
(7) Xi直収パケット接続機能	ア GTP接続	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	108,740円	月額	(7) Xi直収パケット接続機能	ア GTP接続	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	108,740円	月額	
			(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	10,874円	月額				(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	10,874円	月額	
		令和8年4月1日から令和9年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	<u>109,311円</u>	月額				令和8年4月1日から令和9年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	<u>103,830円</u>	月額
			(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>10,931円</u>	月額				(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>10,383円</u>	月額	
		令和9年4月1日から令和10年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	<u>101,040円</u>	月額				令和9年4月1日から令和10年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの	<u>90,521円</u>	月額
			(イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>10,104円</u>	月額							
		令和10	(ア)	<u>94,880円</u>	月額							

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新						旧								
		<u>年4月1日</u> <u>から令和11年</u> <u>3月31日</u> <u>まで適用する料</u> <u>金</u>	<u>10Mb/sのも</u> <u>の</u> <u>(イ)</u> <u>10Mb/sを超</u> <u>える1.0Mb/s</u> <u>ごとに</u>	<u>9,488円</u>	<u>月額</u>			和10年 3月31 日まで適 用する料 金	(イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	<u>9,052円</u>	月額			
	イ 削除						イ 削除							
(7)の2 5G直収パケ ット接続機能	GTP 接 続	令和7年 4月1日 から令和 8年3月 31日ま で適用す る料金	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	108,740円	月額	(7)の2 5G直収パケ ット接続機能	GTP 接 続	令和7年 4月1日 から令和 8年3月 31日ま で適用す る料金	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	108,740円	月額			
		令和8 年4月1 日から令 和9年3 月31日 まで適用 する料金	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	<u>109,311円</u>	月額			令和8 年4月1 日から令 和9年3 月31日 まで適用 する料金	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	10,874円	月額			
		令和9 年4月1 日から令 和10年 3月31 日まで適	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s	<u>101,040円</u>	月額			令和8 年4月1 日から令 和9年3 月31日 まで適用 する料金	(ア) 10Mb/sのも の (イ) 10Mb/sを超 える1.0Mb/s ごとに	<u>103,830円</u>	月額			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新					旧					
	用する料金	ごとに					令和9年4月1日から令和10年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの (イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>90,521円</u>	月額
	令和10年4月1日から令和11年3月31日まで適用する料金	(ア) 10Mb/sのもの (イ) 10Mb/sを超える1.0Mb/sごとに	<u>94,880円</u>	月額					<u>9,052円</u>	月額
(8) FOMA 特定接続契約者回線管理機能	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61円	月額	(8) FOMA 特定接続契約者回線管理機能	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61円	月額	
	令和8年4月1日から令和9年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	<u>63円</u>	月額		令和8年4月1日から令和9年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	<u>62円</u>	月額	
	令和9年4月1日から令和10年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	<u>60円</u>	月額						
	令和10年4月1日から令和11年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	<u>57円</u>	月額						
(9) Xi 特定接続契約者回線	令和7年4月1日から令和8年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61円	月額						

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新					旧				
管理機能	月 31 日まで適用する料金				(9) X i 特定接続契約者回線管理機能	令和 9 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	59 円	月額
	令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	63 円	月額		令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61 円	月額
	令和 9 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	60 円	月額		令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	62 円	月額
	令和 10 年 4 月 1 日から令和 11 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	57 円	月額		令和 9 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	59 円	月額
(9) の 2 5G 特定接続契約者回線管理機能	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61 円	月額	(9) の 2 5G 特定接続契約者回線管理機能	令和 7 年 4 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	61 円	月額
	令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	63 円	月額		令和 8 年 4 月 1 日から令和 9 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	62 円	月額
	令和 9 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	60 円	月額		令和 9 年 4 月 1 日から令和 10 年 3 月 31 日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	59 円	月額

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新					旧				
	令和10年4月1日から令和11年3月31日まで適用する料金	1 契約者回線ごとに	57円	月額		月31日まで適用する料金			
(10) ~ (14) (略)					(10) ~ (14) (略)				
別表1 接続により提供する機能 1-1 基本接続機能					別表1 接続により提供する機能 1-1 基本接続機能				
区分	内容		備考		区分	内容		備考	
削除	=====		—		64kb/sデジタル通信モード接続機能	当社のFOMAサービス契約者回線、Xiサービス契約者回線又は5Gサービス契約者回線との64kb/sデジタル通信モードによる通信を行う機能		—	
削除	=====		—		MNP転送機能	MNPを実現するために他社契約者回線であることを識別して相互接続通信の経路を着信事業者に設定する機能		—	
削除	=====		—		MNPリダイレクション	MNPを実現するために他社契約者回線である		—	
削除	=====		—						
削除	=====		—						

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新		旧																																		
		ン機能	ことを識別して方路設定に係る情報を提供する機能																																	
		直収接続機能	当社の専用回線等接続サービス契約約款に定めるデータ系直収契約により提供する電気通信サービスと同等の通信を行う機能	—																																
		直収パケット接続機能	当社の専用回線等接続サービス契約約款に定める第1種接続装置又は第2種接続装置を介して提供する電気通信サービスと同等の通信を行う機能	—																																
別表2 接続形態 1 適用		別表2 接続形態 1 適用																																		
(2) 表の適用	本表において接続形態を次の各号により規定します。	(2) 表の適用	本表において接続形態を次の各号により規定します。																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(a)</td> <td>第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信</td> </tr> <tr> <td>(b)</td> <td>当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(c)</td> <td>協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(d)</td> <td>当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(e)</td> <td>第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信</td> </tr> <tr> <td>(f)</td> <td>別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信</td> </tr> <tr> <td>(g)</td> <td>別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信</td> </tr> </tbody> </table>	記号	意味	(a)	第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信	(b)	当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信	(c)	協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信	(d)	当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信	(e)	第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信	(f)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信	(g)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信		<table border="1"> <thead> <tr> <th>記号</th> <th>意味</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>(a)</td> <td>第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信</td> </tr> <tr> <td>(b)</td> <td>当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(c)</td> <td>協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(d)</td> <td>当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信</td> </tr> <tr> <td>(e)</td> <td>第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信</td> </tr> <tr> <td>(f)</td> <td>別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信</td> </tr> <tr> <td>(g)</td> <td>別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信</td> </tr> </tbody> </table>		記号	意味	(a)	第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信	(b)	当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信	(c)	協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信	(d)	当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信	(e)	第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信	(f)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信	(g)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信
記号	意味																																			
(a)	第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信																																			
(b)	当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信																																			
(c)	協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信																																			
(d)	当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信																																			
(e)	第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信																																			
(f)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信																																			
(g)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信																																			
記号	意味																																			
(a)	第75条（ローミング等に係る特例）に規定する特例を適用する通信																																			
(b)	当社が他社相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信																																			
(c)	協定事業者が相互接続通信について利用者料金（役務区間単位料金）の課金を行う通信																																			
(d)	当社が協定事業者から課金に係る情報を受信し課金を行う通信																																			
(e)	第82条（個別契約事業者に対する契約者情報の提供）の規定に基づき契約者情報の提供が可能な通信																																			
(f)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するFOMA直収パケット接続機能、Xi直収パケット接続機能若しくは5G直収パケット接続機能に係る通信又は00XY自動付与機能に係る通信																																			
(g)	別表1（接続により提供する機能）1-1（基本接続機能）に規定するIMS接続機能に係る通信																																			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新		旧																																														
ケ <u>削除</u>		ケ 協定事業者が当社のMNPリダイレクション機能を選択した場合の接続形態は省略するものとします。																																														
<p>別表3 様式 様式第1（第10条第2項関係） 事前調査申込書</p>		<p>別表3 様式 様式第1（第10条第2項関係） 事前調査申込書</p>																																														
<p>6. 接続端末種別</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>通話モード</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>FOMA（パケット通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>Xi（データ通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5G（データ通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>衛星電話（陸上）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>衛星電話（船舶）</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: right;">接続希望端末に○印を記入</td></tr> </table>		<input type="checkbox"/>	通話モード		<input type="checkbox"/>	FOMA（パケット通信モード）		<input type="checkbox"/>	Xi（データ通信モード）		<input type="checkbox"/>	5G（データ通信モード）		<input type="checkbox"/>	衛星電話（陸上）		<input type="checkbox"/>	衛星電話（船舶）		接続希望端末に○印を記入			<p>6. 接続端末種別</p> <table border="1"> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>通話モード</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td><u>64kb/sデジタル通信モード</u></td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>FOMA（パケット通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>Xi（データ通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>5G（データ通信モード）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>衛星電話（陸上）</td><td></td></tr> <tr><td><input type="checkbox"/></td><td>衛星電話（船舶）</td><td></td></tr> <tr><td colspan="3" style="text-align: right;">接続希望端末に○印を記入</td></tr> </table>		<input type="checkbox"/>	通話モード		<input type="checkbox"/>	<u>64kb/sデジタル通信モード</u>		<input type="checkbox"/>	FOMA（パケット通信モード）		<input type="checkbox"/>	Xi（データ通信モード）		<input type="checkbox"/>	5G（データ通信モード）		<input type="checkbox"/>	衛星電話（陸上）		<input type="checkbox"/>	衛星電話（船舶）		接続希望端末に○印を記入		
<input type="checkbox"/>	通話モード																																															
<input type="checkbox"/>	FOMA（パケット通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	Xi（データ通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	5G（データ通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	衛星電話（陸上）																																															
<input type="checkbox"/>	衛星電話（船舶）																																															
接続希望端末に○印を記入																																																
<input type="checkbox"/>	通話モード																																															
<input type="checkbox"/>	<u>64kb/sデジタル通信モード</u>																																															
<input type="checkbox"/>	FOMA（パケット通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	Xi（データ通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	5G（データ通信モード）																																															
<input type="checkbox"/>	衛星電話（陸上）																																															
<input type="checkbox"/>	衛星電話（船舶）																																															
接続希望端末に○印を記入																																																
<p>7. 接続形態</p> <p>別紙2 接続形態のとおり。</p>		<p>7. 接続形態</p> <p>別紙2 接続形態のとおり。</p>																																														
<p>8. 課金条件（利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ）</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="3">課金方</td> <td>弊社発信時</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>柔軟課金方式</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>テーブル課金方式</td> </tr> <tr> <td>ドコモ発信時</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>柔軟課金方式</td> </tr> </table>		課金方	弊社発信時	<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式		<input type="checkbox"/>	テーブル課金方式	ドコモ発信時	<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式	<p>8. 課金条件（利用者料金設定事業者と利用者料金請求事業者が異なる場合のみ）</p> <table border="1"> <tr> <td rowspan="2">課金</td> <td>弊社発信時</td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>柔軟課金方式</td> </tr> <tr> <td></td> <td><input type="checkbox"/></td> <td>テーブル課金方式</td> </tr> </table>		課金	弊社発信時	<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式		<input type="checkbox"/>	テーブル課金方式																												
課金方	弊社発信時		<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式																																												
			<input type="checkbox"/>	テーブル課金方式																																												
	ドコモ発信時	<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式																																													
課金	弊社発信時	<input type="checkbox"/>	柔軟課金方式																																													
		<input type="checkbox"/>	テーブル課金方式																																													

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新				旧			
式			テーブル課金方式	方式	ドコモ発信時		柔軟課金方式
課金体系 (ドコモが利用者料金請求事業者となる場合のみ)			距離区分				テーブル課金方式
			時間帯区分	課金体系			距離区分
			端末区分	(ドコモが利用者料金請求事業者となる場合のみ)			時間帯区分
			その他 ()				端末区分
			希望課金条件に○印を記入				希望課金条件に○印を記入
9. 付加接続機能				9. MNPに係る接続機能			
付加接続機能のうち利用を希望する機能				MNP転送機能			
10. 網改造料の対象となる機能				MNPリダイレクション機能			
網改造料の対象となる機能のうち利用を希望する機能		接続約款料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1-1（網改造料の対象となる機能）第 欄とする。		接続希望機能に○を記入			
複数利用の場合は複数を記入				10. 付加接続機能			
網改造料の対象となる機能以外の利用を希望する機能概要				付加接続機能のうち利用を希望する機能			
11. 番号方式（技術的条件集第1章第1条の分類を記載すること）				11. 網改造料の対象となる機能			
分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、サービス系番号の場合のみ)	弊社使用網間試験番号	網改造料の対象となる機能のうち利用を希望する機能		接続約款料金表第1表（接続料金）第2（網改造料）1-1（網改造料の対象となる機能）第 欄とする。	
				複数利用の場合は複数を記入			
網改造料の対象となる機能以外の利用を希望する機能概要				網改造料の対象となる機能以外の利用を希望する機能概要			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新				旧			
				1 2. 番号方式（技術的条件集第 1 章第 1 条の分類を記載すること）			
				分類	弊社使用番号帯	最大桁数 (国際系番号、サ ービス系番号の場 合のみ)	弊社使用網間試験番 号
1 2. 弊社事業者識別コード				1 3. 弊社事業者識別コード			
1 3. 弊社網使用料（ドコモが利用者料金（役務区間合算料金）設定事業者となる場合）				1 4. 弊社網使用料（ドコモが利用者料金（役務区間合算料金）設定事業者となる場合）			
1 4. 契約者情報の提供方法（接続約款第 8 2 条に基づくもの）				1 5. 契約者情報の提供方法（接続約款第 8 2 条に基づくもの）			
	契約者情報照会				契約者情報照会		
	異動情報				異動情報		
希望情報に○を記入				希望情報に○を記入			
1 5. その他				1 6. その他			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新					旧				
様式第1 別紙1					様式第1 別紙1				
弊社_____トラヒック予測値					弊社_____トラヒック予測値				
① : ②以外					① : ②、③以外				
ドコモとの相互接続点名	最繁時呼量 単位：アールン（e r l）				ドコモとの相互接続点名	最繁時呼量 単位：アールン（e r l）			
	接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値		接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値
平均保留時間（不完了呼を含む） 単位：秒					平均保留時間（不完了呼を含む） 単位：秒				
② : FOMA（パケット通信モード）又はXi/5G（データ通信モード）					② : 64kb/sデジタル通信モード				
ドコモとの相互接続点名	相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位：Mb/s				ドコモとの相互接続点名	最繁時呼量 単位：アールン（e r l）			
	接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値		接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28 改正）

新					旧				
					平均保留時間（不完了呼を含む） 単位：秒				
ドコモとの相互接続点名	最大同時接続数				ドコモとの相互接続点名	③：FOMA（パケット通信モード）又はXi/5G（データ通信モード）			
	接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値		相互接続点において必要となる接続回線帯域幅 単位：Mb/s			
						接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値
ドコモとの相互接続点名	契約数予測 単位：回線				ドコモとの相互接続点名	最大同時接続数			
	接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値		接続開始時	S年度末値	S+1年度末値	S+2年度末値

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新		旧	
<p>第1章 通則 (用語の定義)</p> <p>第1条 この技術的条件集においては、次表の左欄の用語はそれぞれの右欄の意味で使用します。</p>		<p>第1章 通則 (用語の定義)</p> <p>第1条 この技術的条件集においては、次表の左欄の用語はそれぞれの右欄の意味で使用します。</p>	
用語	意味	用語	意味
(1) (略)	(略)	(1) (略)	(略)
(2) 分類	<p>接続番号を接続形態別に区分した概念分類と電気通信番号の対応は次のとおり</p> <p>分類1 端末系番号：端末系事業者、特定端末系事業者が利用する固定端末系伝送路設備を識別するための電気通信番号 又は I P 電話事業者が利用する I P 電話に係る音声伝送役務を識別するための電気通信番号（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第1号に掲げる固定電話番号）</p> <p>分類2 携帯電話系番号：携帯電話事業者が利用する携帯電話に係る端末系伝送路設備を識別するための電気通信番号</p> <p>分類3 削除</p>	<p>(2) 分類</p> <p>接続番号を接続形態別に区分した概念分類と電気通信番号の対応は次のとおり</p> <p>分類1 端末系番号：端末系事業者、特定端末系事業者が利用する固定端末系伝送路設備を識別するための電気通信番号 もしくは I P 電話事業者が利用する I P 電話に係る音声伝送役務を識別するための電気通信番号（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第1号に掲げる固定電話番号）</p> <p>分類2 携帯電話系番号：携帯電話事業者が利用する携帯電話に係る端末系伝送路設備を識別するための電気通信番号</p> <p>分類3 <u>PHS系番号：PHS事業者が利用するPHSに係る端末系伝送路設備を識別するための電気通信番号</u></p>	

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新		旧	
<p>分類 4 国際系番号：国際系事業者（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第10号に掲げる事業者設備識別番号を有し、国際電話等（電気通信事業報告規則（昭和63年郵政省令第46号）第1条第2項第15号に規定するものをいいます。）を提供する事業者）が利用する電気通信回線設備を識別するための電気通信番号</p> <p>分類 5 サービス系番号：各サービスを識別するための電気通信番号</p> <p>分類 6 IP電話系番号：IP電話事業者が利用するIP電話に係る音声伝送役務を識別するための電気通信番号（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第6号に掲げる特定IP電話番号）</p>	<p>分類 4 国際系番号：国際系事業者（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第10号に掲げる事業者設備識別番号を有し、国際電話等（電気通信事業報告規則（昭和63年郵政省令第46号）第1条第2項第15号に規定するものをいいます。）を提供する事業者）が利用する電気通信回線設備を識別するための電気通信番号</p> <p>分類 5 サービス系番号：各サービスを識別するための電気通信番号</p> <p>分類 6 IP電話系番号：IP電話事業者が利用するIP電話に係る音声伝送役務を識別するための電気通信番号（電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）別表第6号に掲げる特定IP電話番号）</p>	<p>(3) (略)</p> <p>(4) 削除</p> <p>(5) 削除</p>	<p>(3) (略)</p> <p>(4) 対地域事業者インタフェース</p> <p>(5) 対移動体事業者インタフェース</p> <p>(6) 対国際事業者インタフェース</p>
			<p>端末系事業者、特定端末系事業者、PHS事業者、IP電話事業者が接続する時に適用するインタフェース種別を指します。</p> <p>携帯電話事業者が接続する時に適用するインタフェース種別を指します。</p> <p>国際系事業者が接続する時に適用するインタ</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新		旧	
(6) <u>削除</u>	<u>削除</u>		<u>フェース種別を指します。</u>
(7) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(7) <u>対選択中継事業者インタフェース</u>	<u>国内中継事業者が接続する時に適用するインタフェース種別を指します。</u>
(8)～(13) (略)	(略)	(8)～(13) (略)	(略)
(14) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(14) <u>M G S (Mobile Gateway Switch)</u>	<u>直接協定事業者と相互接続する当社の交換機を指します。</u>
(15) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(15) <u>G S (Gateway Switch)</u>	<u>当社と相互接続する直接協定事業者の交換機を指します。</u>
(16) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(16) <u>削除</u>	<u>削除</u>
(17) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(17) <u>T G N (Trunk Group Number)</u>	<u>同一方路に設定される回線の集合を表す番号を指します。</u>
(18)～(26) (略)	(略)	(18)～(26) (略)	(略)
(27) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(27) <u>M N P 転送方式</u>	<u>M N P 接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、N R Nを基に移転元事業者が移転先網へ呼を転送する方式を指します。</u>
(28) <u>削除</u>	<u>削除</u>	(28) <u>M N P リダイレクション方式</u>	<u>M N P 接続方式の1つ。発信網からの接続に対し、前位網へN R Nを通知し、移転先網へ再ルーティングを行う方式を指します。携帯電話事業者網からの発信時は必ずこの方式を使用します。</u>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新		旧	
(29)～(31) (略)	(略)	(29)～(31) (略)	(略)
<u>(32) S B C (Session Border Controller)</u>	<u>SIPベースの音声通話サービスにおいて、当社又は直接協定事業者が相互接続点に設置し、網内と網間での信号変換処理を行うセッション制御装置を指します。</u>		
<u>(33) S G (Signalling Gateway)</u>	<u>SMSサービスにおいて、当社又は直接協定事業者が相互接続点に設置し、従前の共通線信号をIP上で送受信する信号中継装置を指します。</u>		
<p>(標準的な接続箇所) 第2条 本則に規定する標準的な接続箇所は次のとおりとします。</p>		<p>(標準的な接続箇所) 第2条 本則に規定する標準的な接続箇所は次のとおりとします。</p>	

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新		旧	
標準的な接続箇所	技術的条件	標準的な接続箇所	技術的条件
(1) 関門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第11節、第12節第45条及び第13節第49条に規定するところによります。	(1) 関門交換機の伝送装置	技術的条件集第2章第1節、第2節、第9節、第11節、および第12節第45条、および第13節第49条に規定するところによります。
(2) 削除	削除	(2) 削除	削除
(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。	(3) 直収パケット交換機のルータ	技術的条件集第2章第6節第20条、第10節第36条に規定するところによります。
(4) 移動管理装置のルータ	技術的条件集第2章第14節第53条及び第15節第57条に規定するところによります。	(4) 移動管理装置のルータ	技術的条件集第2章第14節第53条、および第15節第57条に規定するところによります。
<p>（相互接続呼の接続条件）</p> <p>第3条 当社網のインタフェース種別と接続番号の関係は第46条(1)及び第50条(1)に示すとおりとします。</p> <p>2 利用可能な当社の付加サービスに関わる利用条件は技術的条件集別表2に示すとおりとします。</p> <p>3 当社と協定事業者との接続における信号方式及び信号シーケンスその他接続に係わる選択可能な条件等については、当社が協定事業者と協議の上定める技術的条件確認事項に特定します。</p> <p>4 当社と協定事業者との伝送路装置間インタフェース仕様は、技術的条件集別表12-1、別表13-1に示すとおりとします。</p>		<p>（相互接続呼の接続条件）</p> <p>第3条 当社網のインタフェース種別と接続番号の関係は第5条(1)、第9条(1)、第46条(1)および第50条(1)に示すとおりとします。</p> <p>2 利用可能な当社の付加サービスに関わる利用条件は技術的条件集別表2に示すとおりとします。</p> <p>3 当社と協定事業者との接続における信号方式及び信号シーケンスその他接続に係わる選択可能な条件等については、当社が協定事業者と協議の上定める技術的条件確認事項に特定します。</p> <p>4 当社と協定事業者との伝送路装置間インタフェース仕様は、技術的条件集別表7、別表12-1、別表13-1に示すとおりとします。</p>	

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>第2章 形態別技術的条件</p> <p>第1節 削除</p> <p>第4条～第7条 削除</p> <p>第2節 削除</p> <p>第8条～第11条 削除</p> <p>第11節 対移動体事業者（SMS）インタフェース （網構成）</p> <p>第40条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) 当社SGと直接協定事業者SGの接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 1つの相互接続点の接続対象地域内に当社SGが複数ある場合は、その対向となる事業者側の1つのSGがその接続対象地域内にある全てのSGと接続することを可能とします。</p> <p>2 削除</p> <p>（接続方式）</p> <p>第41条 当社網と直接協定事業者となる国内接続事業者間で使用する接続方式は次のとおりとします。</p> <p>(1) 番号体系</p> <p>当社網と協定事業者網間で使用する電気通信番号は電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）を準用することとします。なお、協定事業者は当社の加入契約者から協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。</p>	<p>第2章 形態別技術的条件</p> <p>第1節 <u>対地域／国際／選択中継事業者インタフェース</u></p> <p>第4条～第7条 （略）</p> <p>第2節 <u>対移動体事業者インタフェース</u></p> <p>第8条～第11条 （略）</p> <p>第11節 対移動体事業者（SMS）インタフェース （網構成）</p> <p>第40条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) <u>MGSとGS</u>との接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 1つの相互接続点の接続対象地域内にMGSが複数ある場合は、1つのGSがその接続対象地域内にある全てのMGSと接続することを可能とし、<u>1つの相互接続点の接続対象地域内にGSが複数ある場合は、1つのMGSがその接続対象地域内にある全てのGSと接続することを可能とします</u>。</p> <p>2 <u>当社網と直接協定事業者網間が共通線信号網である場合の構成は次のとおりとします</u>。</p> <p><u>(1) 共通線信号網構成は、対応網構成とします</u>。</p> <p><u>(2) 共通線信号網構成はA、B面の2面構成とし、A、B両面にリンクの設定を行います</u>。</p> <p>（接続方式）</p> <p>第41条 当社網と直接協定事業者となる国内接続事業者間で使用する接続方式は次のとおりとします。</p> <p>(1) 番号体系</p> <p>当社網と協定事業者網間で使用する電気通信番号は電気通信番号規則（令和元年総務省令第4号）を準用することとします。なお、協定事業者は当社の加入契約者から協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新					旧						
インタフェース	分類	呼方向	接続番号構成	最大受信桁数 (注1)		インタフェース	分類	呼方向	接続番号構成	最大受信桁数 (注1)	
				最小	最大					最小	最大
対移動体	分類2	当社網→協定事業者網	接続番号を次のとおりに区分します。 0 A 0 + C D E + F G H J K ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ②加入者番号	8	10	対移動体	分類2	当社網→協定事業者網	接続番号を次のとおりに区分します。 0 A 0 + C D E + F G H J K ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ②加入者番号	8	10
		協定事業者網→当社網	0 2 0 0 + D E F G H + J K L M N ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ②加入者番号	8	13			協定事業者網→当社網	0 2 0 0 + D E F G H + J K L M N ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別番号 ②加入者番号	8	13

(注1) : 有効受信桁数はサービス識別番号の1桁目の0を除きます。また、有効受信桁数未満の着信番号が送出される場合があります。

また、SMS制御プロトコルに設定する各種番号体系に関する詳細については、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」及び「技術的条件集別表11-2 GSM-MAPプロトコル仕様」に示すとおりとします。

(2) 収容SMSC
当社契約ユーザからのSMSは、当社網のSMSCに蓄積します。他社契約ユーザからのSMSが、当社網のSMSCに送信された場合はこのSMSの送信を拒否するものとします。

(3) **削除**

(注1) : 有効受信桁数はサービス識別番号の1桁目の0を除きます。また、有効受信桁数未満の着信番号が送出される場合があります

又、SMS制御プロトコルに設定する各種番号体系に関する詳細については、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」および、「技術的条件集別表11-2 GSM-MAPプロトコル仕様」を参照のこと。

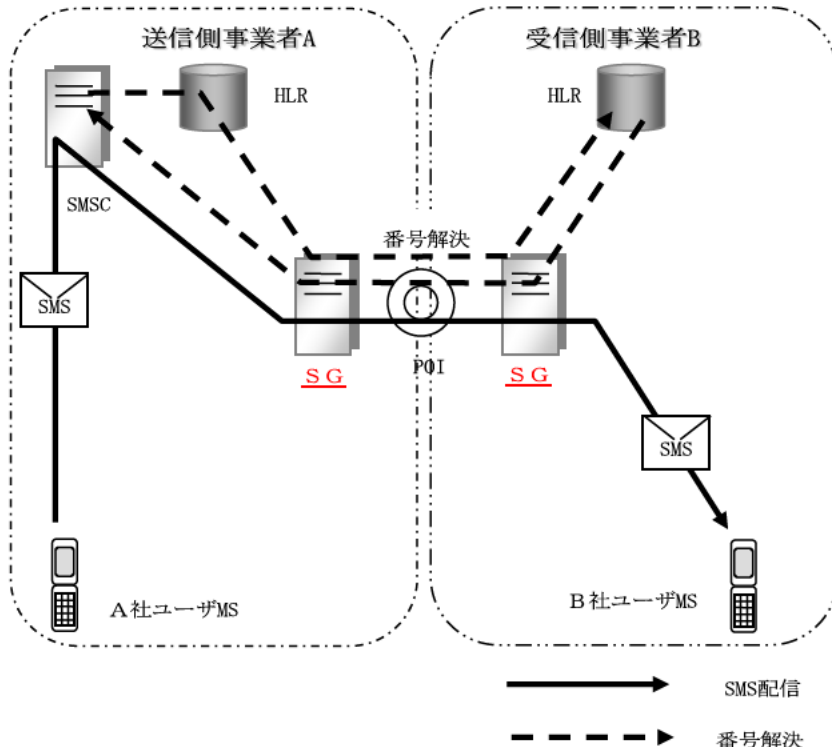
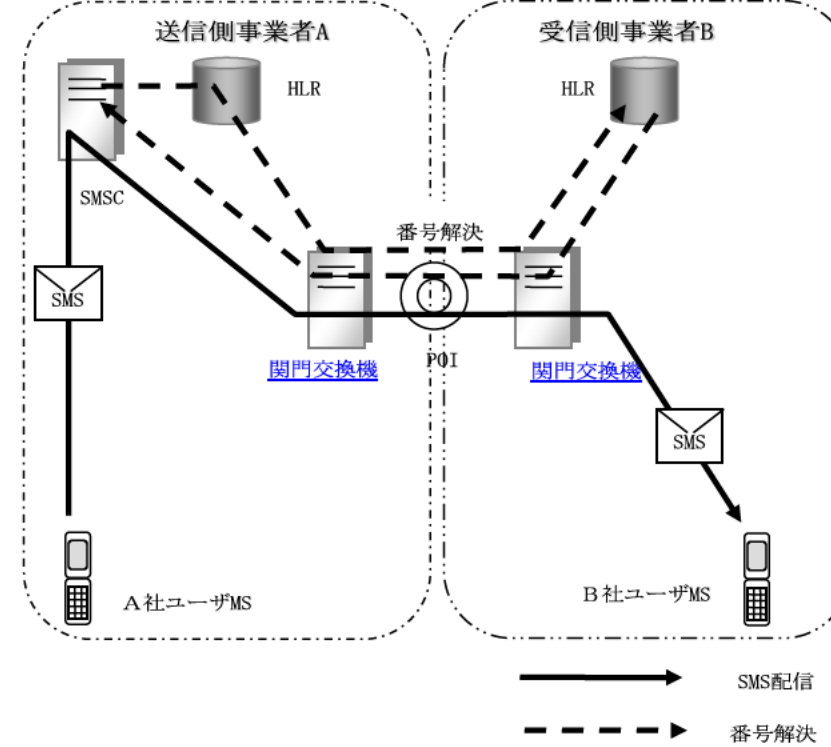
(2) 収容SMSC
当社契約ユーザからのSMSは、当社網のSMSCに蓄積する。他社契約ユーザからのSMSが、当社網のSMSCに送信された場合はこのSMSの送信を拒否するものとします。

(3) SMS配信
MSCまたはSGSNでのSMS配信を行うものとします。

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>(4) 迷惑SMS対策 当社網と国内接続事業者網では、受信者の同意を得ず、一方的に送信される広告・宣伝目的等のSMSである迷惑SMS対策について、次のとおり実施するものとします。制限条件については当社と国内相互接続事業者で別途協議の上、決定することとします。</p> <p>(5)～(6)（略）</p> <p>(7) エラー対応 受信側接続事業者のエラー発生事由は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」に示すとおりとします。</p> <p>2 接続手順 本書で定義する接続手順の範囲は、各国内接続事業者の<u>信号中継装置（SG）や関連する交換装置（HLR、SMSC等）</u>との接続に関するものとします。</p> <p>(1) SMS相互接続の基本手順は次のとおりとします。 ア 自網の契約ユーザより送信されるSMSは、当該送信側接続事業者のSMSCにおいて収容されるものとします。 イ SMSの配信時、SMSCは、宛先アドレスをHLR転送方式にて問い合わせることにより、受信側接続事業者を選択（番号解決）し、得られた受信側接続事業者の<u>装置</u>に対して、SMSを送信することとします。 ウ 接続事業者間の通信は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」に示す3GPP仕様（GSM-MAP信号）を用いた、図41－1に示す対応網接続にて実現することとします。 エ 国内接続事業者網在圏ユーザに配信したSMSが配信NGとなった場合、送信元は、送信先の他網HLRに直接ルーチングにてSMS送信結果を<u>通知</u>します。この直接ルーチングの詳細は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」に示すとおりとします。</p>	<p>(4) 迷惑メール対策 当社網と国内接続事業者網では、受信者の同意を得ず、一方的に送信される広告・宣伝目的等のメールである迷惑メール対策について、次のとおり実施するものとします。制限条件については当社と国内相互接続事業者で別途協議の上、決定することとします。</p> <p>(5)～(6)（略）</p> <p>(7) エラー対応 受信側接続事業者のエラー発生事由は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」を参照のこと。</p> <p>2 接続手順 本書で定義する接続手順の範囲は、各国内接続事業者の<u>交換設備（MSC、SGSN、HLR、SMSCおよびこれに類する配信設備や受信設備を含む）</u>との接続に関するものとします。<u>なお、MSC、SGSN、HLR、SMSCは3GPP仕様における機能名であり、交換設備はこれらの機能を具備するものとします。また、3GPP2事業者との接続の場合、3GPP2事業者側でMSC、SGSN、HLR、SMSCに準ずる機能を具備するものとします。</u></p> <p>(1) SMS相互接続の基本手順は次のとおりとします。 ア 自網の契約ユーザより送信されるSMSは、当該送信側接続事業者のSMSCにおいて収容されるものとします。 イ SMSの配信時、SMSCは、宛先アドレスをHLR転送方式にて問い合わせることにより、受信側接続事業者を選択（番号解決）し、得られた受信側接続事業者<u>ユーザが在圏するMSC／SGSN</u>に対して、SMSを送信することとします。 ウ 接続事業者間の通信は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」に示す3GPP仕様（GSM-MAP信号）を用いた、図41－1に示す対応網接続にて実現することとします。 エ 国内接続事業者網在圏ユーザに配信したSMSが配信NGとなった場合、送信元は、送信先の他網HLRに直接ルーチングにてSMS送信結果を<u>通知</u>をします。この直接ルーチングの詳細は、「技術的条件集別表11－1 制御プロトコル仕様」を参照のこと。</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>オ 送信側事業者のSMSCでは当社向けのSMS配信機能を具備することとします。</p>  <p style="text-align: center;"> SMS配信 番号解決 </p> <p style="text-align: center;">図 41-1 SMS配信の基本手順イメージ</p> <p>(注) 図SMSCとは、3GPP仕様におけるSMS-GMSC、及びSMS-IWMSCを含む、SMSを中継・蓄積・配信を行う設備を指します。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 ルーティング</p> <p>(1) 海外ローミングアウト時の扱い</p>	<p>オ 送信側事業者のSMSCでは当社MSC及びSGSN向けのSMS配信機能を具備することとします。</p>  <p style="text-align: center;"> SMS配信 番号解決 </p> <p style="text-align: center;">図 41-1 SMS配信の基本手順イメージ</p> <p>(注) 図SMSCとは、3GPP仕様におけるSMS-GMSC、及びSMS-IWMSCを含む、SMSを中継・蓄積・配信を行う設備である。</p> <p>3 (略)</p> <p>4 ルーティング</p> <p>(1) 海外ローミングアウト時の扱い</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>受信側接続事業者ユーザが海外ローミングアウト中であっても、受信側接続事業者網を経由するホームルーチングを実現することとします。</p> <p>(2) 番号解決 網間の番号解決は下記のとおりとします。当社での転送処理とPrefixの詳細は、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>ア 網間の番号解決を目的としたSRI for SMのルーチングはHLR転送方式とします。図41-4-(1)「SRI for SM番号解決判断フロー」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>イ (略)</p> <p>5 ネットワークタイム 網間のネットワークタイムは事業者間で共有するものとします。当社のネットワークタイムは「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>6 (略)</p> <p>(信号方式)</p> <p>第42条 当社網と国内他接続事業者網間で使用する信号方式は次のとおりとします。</p> <p>(1) 網間信号 ア SMSの相互接続における信号方式は、3GPP (GSM-MAP) 方式を使用することとします。</p> <p>イ 適用範囲 SMSの相互接続を可能とする3GPP (GSM-MAP) 方式の適用範囲については、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」および、「技術的条件集別表11-2 GSM-MAPプロトコル仕様」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>(ア)～(イ) (略)</p> <p>(ウ) ACバージョンネゴシエーションのエラーマッピングは、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>(2) More Messages to Sendの対応 3GPP TS23.040仕様におけるMore Messages to SendによるSMSの</p>	<p>受信側接続事業者ユーザが海外ローミングアウト中であっても、受信側接続事業者網を経由するホームルーチングを実現することとします。</p> <p>(2) 番号解決 網間の番号解決は下記のとおりとします。当社での転送処理とPrefixの詳細は、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>ア 網間の番号解決を目的としたSRI for SMのルーチングはHLR転送方式とします。図41-4-(1)「SRI for SM番号解決判断フロー」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>イ (略)</p> <p>5 ネットワークタイム 網間のネットワークタイムは事業者間で共有するものとします。当社のネットワークタイムは「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>6 (略)</p> <p>(信号方式)</p> <p>第42条 当社網と国内他接続事業者網間で使用する信号方式は次のとおりとします。</p> <p>(1) 網間信号 ア SMSの相互接続における信号方式は、3GPP (GSM-MAP) 方式を使用することとします。</p> <p>イ 適用範囲 SMSの相互接続を可能とする3GPP (GSM-MAP) 方式の適用範囲については、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」および、「技術的条件集別表11-2 GSM-MAPプロトコル仕様」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>(ア)～(イ) (略)</p> <p>(ウ) ACバージョンネゴシエーションのエラーマッピングは、「技術的条件集別表11-1 制御プロトコル仕様」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>(2) More Messages to Sendの対応 3GPP TS23.040仕様におけるMore Messages to SendによるSMSの</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新					旧				
<p>連続配信に対応します。More Message to send（連続配信）処理の詳細は、「技術的条件集別表11-3 シーケンス」<u>に示すとおりとします</u>。</p> <p>(3) (略)</p> <p>(保守制御方式)</p> <p>第43条 当社網と国内他接続事業者網間で実施する保守制御は試験方式、輻輳制御方式の2つとします。</p> <p>(1) 当社網と国内他接続事業者網間で実施可能な試験方法は次のとおりとします。</p>					<p>連続配信に対応します。More Message to send（連続配信）処理の詳細は、「技術的条件集別表11-3 シーケンス」<u>を参照のこと</u>。</p> <p>(3) (略)</p> <p>(保守制御方式)</p> <p>第43条 当社網と国内他接続事業者網間で実施する保守制御は試験方式、輻輳制御方式の2つとします。</p> <p>(1) 当社網と国内他接続事業者網間で実施可能な試験方法は次のとおりとします。</p>				
表43-1 試験方法					表43-1 試験方法				
		試験種別		試験方向	試験対象	必要情報			
1	開通試験	STP装置間 接続試験 (コネクション 確認試験)		当社網→ 接続事業者 網	<u>SG</u>	IPアドレス PC（ポイントコード） 信号リンク番号 リンク群番号			
				当社網← 接続事業者 網					
2	SM- MT配 信試験	SMS相互接 続試験（配 信）		当社網→ 接続事業者 網	SMSC、 HLR、 <u>端末への SMS配信 装置、 端末</u>	試験用発側MSISDN 試験用着側 MSISDN/IMSI			
				接続事業者 網→ 当社網					
		試験種別		試験方向	試験対象	必要情報			
1	開通試験	装置間個別 共通線接続 試験 (コネクション 確認試験)		当社網→ 接続事業者 網	<u>GS MGS</u>	PC（ポイントコード） 信号リンク番号 リンク群番号			
				当社網← 接続事業者 網					
2	SM- MT配 信試験	SMS相互 接続試験 (配信)		当社網→ 接続事業者 網	SMSC HLR <u>MSC/SGSN 端末</u>	試験用発側MSISDN 試験用着側 MSISDN/IMSI			
				接続事業者 網→ 当社網					
<p>ア 各試験種別における試験方法は次のとおりとします。</p> <p>(ア) <u>開通試験は信号中継装置（SG）と接続事業者側の対象接</u></p>					<p>ア 各試験種別における試験方法は次のとおりとします。</p> <p>(ア) <u>関門交換機（MGS）と接続事業者側の対象接続設備間で行う</u></p>				

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p><u>続設備間で行います。本試験ではSTP装置間疎通確認を目的としており、物理（IP）レイヤ・SCTPレイヤ・M3UAレイヤの各レイヤにおいて、疎通確認及び切断/復旧確認を行います。</u></p> <p>(イ) <u>SM-MT配信試験は</u>試験対象加入者番号間でのSMS配信を行い、SMSの呼処理の正常性を確認します。送信側接続事業者にて試験対象加入者番号以外でのSM-MT配信試験を規制<u>します</u>。</p> <p>(2) <u>削除</u></p> <p>(3) その他接続事業者間で実装すべき保守制御（迂回機能、総量規制等）は、当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。</p> <p style="text-align: center;">第12節 対移動体事業者（IP）インタフェース （網構成）</p> <p>第45条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) <u>当社 S B Cと直接協定事業者 S B C</u>との接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網との間の通信経路については、複数の相互接続点を介した冗長化構成を可能とします。</p> <p style="text-align: center;">（接続方式）</p> <p>第46条 当社網と直接協定事業者網間での使用する接続方式は、次のとおりとします。</p> <p>(1)～(4) （略）</p> <p>(5) 当社網と直接協定事業者網間での使用する試験方法は次のとおりとします。</p> <p>ア 当社網と直接協定事業者網の設備に関わる試験は、設備を所有する事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として</p>	<p><u>装置間個別共通線接続試験は、信号ルート及び信号リンクの増設や変更においてルートやリンクの正常性をMTP 試験・保守機能部のSRT/SRA信号を用いて確認します。詳細は、「技術的条件集別表3」を参照のこと。</u></p> <p>(イ) 試験対象加入者番号間でのSMS配信を行い、SMSの呼処理の正常性を確認します。送信側接続事業者にて試験対象加入者番号以外でのSM-MT配信試験を規制<u>する</u>。</p> <p>(2) <u>当社網と国内他接続事業者網間で実施可能な輻輳規制は次のとおりとします。</u> <u>ア MTPレベルによる輻輳規制を実施する。詳細は、「技術的条件集別表3」を参照のこと。</u></p> <p>(3) その他接続事業者間で実装すべき保守制御（迂回機能、総量規制等）は、当社と直接協定事業者間で別途協議の上、決定することとします。</p> <p style="text-align: center;">第12節 対移動体事業者（IP）インタフェース （網構成）</p> <p>第45条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) <u>M G SとG S</u>との接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網との間の通信経路については、複数の相互接続点を介した冗長化構成を可能とします。</p> <p style="text-align: center;">（接続方式）</p> <p>第46条 当社網と直接協定事業者網間での使用する接続方式は、次のとおりとします。</p> <p>(1)～(4) （略）</p> <p>(5) 当社網と直接協定事業者網間での使用する試験方法は次のとおりとします。</p> <p>ア 当社網と直接協定事業者網の設備に関わる試験は、設備を所有する</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																				
<p>実施しません。ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。</p> <p>イ 当社網と直接協定事業者網間で実施する手動接続試験は、<u>SBC</u>の自動応答トランク（AAT）機能により行うこととし、当社網と直接協定事業者網間における手動接続試験の内容は次のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">試験種別</th> <th style="width: 15%;">接続先</th> <th style="width: 15%;">試験番号構成</th> <th style="width: 15%;">事業者間精算 (注1)</th> <th style="width: 10%;">強制切断の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手動接続試験</td> <td><u>当社SBC</u>のAAT</td> <td>0A0 +CDE +123</td> <td>非対象</td> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) : <u>手動接続試験はSIP信号上の「発ユーザ種別（cpcパラメータ）」に「test」が設定されていることを前提条件としています。当該パラメータが設定されていない場合は事業者間精算の対象となり</u>ます。</p> <p>第13節 対地域／国際事業者（IP）インタフェース (網構成)</p> <p>第49条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) <u>当社SBCと直接協定事業者SBC</u>との接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網との間の通信経路については、複数の相互接続点を介した冗長化構成を可能とします。</p> <p>(接続方式)</p> <p>第50条 当社網と直接協定事業者網間での使用する接続方式は、次のとおりとします。</p> <p>(1) 当社網と直接協定事業者網間で使用する電気通信番号は電気通信番</p>	試験種別	接続先	試験番号構成	事業者間精算 (注1)	強制切断の有無	手動接続試験	<u>当社SBC</u> のAAT	0A0 +CDE +123	非対象	有り	<p>事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として実施しません。ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。</p> <p>イ 当社網と直接協定事業者網間で実施する手動接続試験は、<u>MGS</u>の自動応答トランク（AAT）機能により行うこととし、当社網と直接協定事業者網間における手動接続試験の内容は次のとおりとします。</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; margin: 10px 0;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">試験種別</th> <th style="width: 15%;">接続先</th> <th style="width: 15%;">試験番号構成</th> <th style="width: 15%;">課金条件 (注1)</th> <th style="width: 10%;">強制切断の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手動接続試験</td> <td><u>MGS</u>のAA T</td> <td>0A0 +CDE +123</td> <td>非課金</td> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table> <p>(注1) : SIP信号上の「発ユーザ種別（cpcパラメータ）」に「test」が設定されている場合は事業者間精算の対象外とします。</p> <p>第13節 対地域／国際事業者（IP）インタフェース (網構成)</p> <p>第49条 当社網と直接協定事業者網間の回線網の構成は次のとおりとします。</p> <p>(1) <u>MGSとGS</u>との接続は、相互接続協定書に定める相互接続点単位に行うものとします。</p> <p>(2) 当社網と直接協定事業者網との間の通信経路については、複数の相互接続点を介した冗長化構成を可能とします。</p> <p>(接続方式)</p> <p>第50条 当社網と直接協定事業者網間での使用する接続方式は、次のとおりとします。</p> <p>(1) 当社網と直接協定事業者網間で使用する電気通信番号は電気通信番</p>	試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断の有無	手動接続試験	<u>MGS</u> のAA T	0A0 +CDE +123	非課金	有り
試験種別	接続先	試験番号構成	事業者間精算 (注1)	強制切断の有無																	
手動接続試験	<u>当社SBC</u> のAAT	0A0 +CDE +123	非対象	有り																	
試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断の有無																	
手動接続試験	<u>MGS</u> のAA T	0A0 +CDE +123	非課金	有り																	

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新						旧					
<p>号規則（令和元年総務省令第4号）を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入契約者から直接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。</p> <p>当社網と直接協定事業者網間で使用する接続番号構成は次のとおりとします。</p>						<p>号規則（令和元年総務省令第4号）を準用することとします。なお、直接協定事業者は当社の加入契約者から直接協定事業者網へ接続するための電気通信番号を当社に通知することを要します。</p> <p>当社網と直接協定事業者網間で使用する接続番号構成は次のとおりとします。</p>					
インタフェース	分類	呼方向	接続番号構成	有効受信桁数 (注1)		インタフェース	分類	呼方向	接続番号構成	有効受信桁数 (注1)	
				最小	最大					最小	最大
(略)						(略)					
削除	分類 3	削除	削除	削除	削除	対地域	分類 3	当社網 → 協定事業者網	0 A 0 + C D E + F G H J K ① ② ③ ①サービス識別番号②事業者識別 番号③加入者番号	6	10
(略)						(略)					
<p>(注1)：有効受信桁数は国内プレフィックス、事業者識別番号 <u>及び</u> サービス識別番号の1桁目の0を除きます。また、有効受信桁数未滿の着信番号が送出される場合があります。</p> <p>(注2)：国際ローミングインユーザ呼の場合、90+542+××××××××の13桁となります。</p> <p>(2)～(4) (略)</p> <p>(5) 当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方法は次のとおりとします。</p> <p>ア 当社網と直接協定事業者網の設備に関わる試験は、設備を所有する</p>						<p>(注1)：有効受信桁数は国内プレフィックス、事業者識別番号、<u>および</u> サービス識別番号の1桁目の0を除きます。また、有効受信桁数未滿の着信番号が送出される場合があります。</p> <p>(注2)：国際ローミングインユーザ呼の場合、90+542+××××××××の13桁となります。</p> <p>(2)～(4) (略)</p> <p>(5) 当社網と直接協定事業者網間で使用する試験方法は次のとおりとします。</p> <p>ア 当社網と直接協定事業者網の設備に関わる試験は、設備を所有する</p>					

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																				
<p>事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として実施しません。ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。</p> <p>イ 当社網と直接協定事業者網間で実施する手動接続試験は、<u>SBC</u>の自動応答トランク（AAT）機能により行うこととし、当社網と直接協定事業者網間における手動接続試験の内容は次のとおりとします。</p>	<p>事業者が責任を持って実施し、他社の設備についての試験は原則として実施しません。ただし、故障切り分け等のため当社網と直接協定事業者網間は試験可能とします。</p> <p>イ 当社網と直接協定事業者網間で実施する手動接続試験は、<u>MGS</u>の自動応答トランク（AAT）機能により行うこととし、当社網と直接協定事業者網間における手動接続試験の内容は次のとおりとします。</p>																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">試験種別</th> <th style="width: 15%;">接続先</th> <th style="width: 15%;">試験番号構成</th> <th style="width: 15%;">事業者間精算 (注1)</th> <th style="width: 10%;">強制切断の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手動接続試験</td> <td><u>当社SBC</u>のAAT</td> <td>0A0 +CDE +123</td> <td>非対象</td> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table>	試験種別	接続先	試験番号構成	事業者間精算 (注1)	強制切断の有無	手動接続試験	<u>当社SBC</u> のAAT	0A0 +CDE +123	非対象	有り	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;">試験種別</th> <th style="width: 15%;">接続先</th> <th style="width: 15%;">試験番号構成</th> <th style="width: 15%;">課金条件 (注1)</th> <th style="width: 10%;">強制切断の有無</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>手動接続試験</td> <td><u>MGS</u>のAA T</td> <td>0A0 +CDE +123</td> <td>非課金</td> <td>有り</td> </tr> </tbody> </table>	試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断の有無	手動接続試験	<u>MGS</u> のAA T	0A0 +CDE +123	非課金	有り
試験種別	接続先	試験番号構成	事業者間精算 (注1)	強制切断の有無																	
手動接続試験	<u>当社SBC</u> のAAT	0A0 +CDE +123	非対象	有り																	
試験種別	接続先	試験番号構成	課金条件 (注1)	強制切断の有無																	
手動接続試験	<u>MGS</u> のAA T	0A0 +CDE +123	非課金	有り																	
<p>(注1) : <u>手動接続試験</u>はSIP信号上の「発ユーザ種別（cpcパラメータ）」に「test」が設定されていることを前提条件としています。<u>当該パラメータが設定されていない場合は事業者間精算の対象となります。</u></p>	<p>(注1) : SIP信号上の「発ユーザ種別（cpcパラメータ）」に「test」が設定されている場合は事業者間精算の対象外と<u>し</u>ます。</p>																				

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新										旧										
技術的条件集別表 別表2 電話サービスの利用条件 1. 電話サービスの利用条件 当社の端末回線と接続番号の分類による付加サービス等の利用条件は次の通りとします。										技術的条件集別表 別表2 電話サービスの利用条件 1. 電話サービスの利用条件 当社の端末回線と接続番号の分類による付加サービス等の利用条件は次の通りとします。										
着信分類			分類1	分類2	分類3	分類4	分類5	分類6				着信分類			分類1	分類2	分類3	分類4	分類5	分類6
発信端末										発信端末										
F O M A / X i	携帯電話	一般	○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			
		衛星	第一種	一般	○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○	
公衆	○			○	/	×	○	○				○	○	○	×	○	○			
第二種	一般		○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			
	公衆		○	○	/	×	○	○				○	○	○	×	○	○			
発信分類			分類1	分類2	分類3	分類4	分類6	分類7				発信分類			分類1	分類2	分類3	分類4	分類6	分類7
着信端末										着信端末										
F O M A / X i	携帯電話	一般	○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			
		衛星	第一種	一般	○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○	
公衆	○			○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			
第二種	一般		○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			
	公衆		○	○	/	○	○	○				○	○	○	○	○	○			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新				旧						
<p>凡例 ○：利用出来る、×：利用出来ない、△：一部利用できる、 <u>斜線：対象外</u></p> <p>2. 主な付加機能の利用条件 FOMA/Xiサービスの主な付加機能の利用条件は次に示す通りとします。</p>				<p>凡例 ○：利用出来る、×：利用出来ない、△：一部利用できる</p> <p>2. 主な付加機能の利用条件 FOMA/Xiサービスの主な付加機能の利用条件は次に示す通りとします。</p>						
付加機能の種類		対地域 事業者 <u>(IP)</u> インタフェ ース	対移動体 事業者 <u>(IP)</u> インタフェ ース	対国際 事業者 <u>(IP)</u> インタフェ ース	付加機能の種類		<u>対地域</u> 事業者 <u>インタフェ</u> <u>ース</u>	<u>対移動体</u> 事業者 <u>インタフェ</u> <u>ース</u>	<u>対国際</u> 事業者 <u>インタフェ</u> <u>ース</u>	<u>対選択中継</u> 事業者 <u>インタフェ</u> <u>ース</u>
		分類2					分類2		<u>分類7</u>	
F O M A / X i 着 信	留守番電話及び不在案内機能	○	○	○	F O M A / X i 着 信	留守番電話及び不在案内機能	○	○	○	○
	自動着信転送機能（転送でんわ）	○	○	○		自動着信転送機能（転送でんわ）	○	○	○	○
	通話中着信機能(キャッチホン)	○	○	○		通話中着信機能(キャッチホン)	○	○	○	○
	迷惑電話おことわり機能（迷惑電話ストップサービス）	○	○	○		迷惑電話おことわり機能（迷惑電話ストップサービス）	○	○	○	○
	呼出音選択機能（メロディコール）	△	△	×		呼出音選択機能（メロディコール）	△	△	×	△
	国際ローミング機能（ローミングアウト端末への着信）	○	○	○		国際ローミング機能（ローミングアウト端末への着信）	○	○	○	○
	複数番号機能（2in1、マルチナンバー）	△	△	△		複数番号機能（2in1、マルチナンバー）	△	△	△	△
ワンナンバー機能	△	△	△	ワンナンバー機能	△	△	△	△		

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新								旧						
付加機能の種類	対地域事業者 <u>(IP)</u> インタフェース					対移動 事業者 <u>(IP)</u> インタ フェ ース	対国際 事業者 <u>(IP)</u> インタ フェ ース	付加機能の種類	<u>対地域事業者 インタフェース</u>				対移動 事業者 <u>イン タフェ ース</u>	対国際 事業者 <u>インタ フェ ース</u>
	分類 1	分類 3	分類 5	分類 6	分類 7	分類2	分類4		分類1	分類3	分類5	分類6	分類2	分類4
F O M A / X i 発 信	留守番電話及び不在案内機能							留守番電話及び不在案内機能						
	自動着信転送機能（転送でんわ）	○	/	×	○	○	○	△	○	○	×	○	○	△
	通話中着信機能(キャッチホン)													
	迷惑電話おことわり機能（迷惑電話ストップサービス）													
	呼出音選択機能（メロディコール）													
	国際ローミング機能（ローミングアウト端末への着信）													
	複数番号機能（2in1、マルチナンバー）	△	/	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△	△
凡例 ○：利用出来る、×：利用出来ない、△：一部利用できる、斜線：対象外 注) 上表は、FOMA/Xiにおける利用条件であり、端末種別により利用条								凡例 ○：利用出来る、×：利用出来ない、△：一部利用できる、斜線：対象外 注) 上表は、FOMA/Xiにおける利用条件であり、端末種別により利用条						

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>件が異なる場合があります。</p> <p>3. 削除</p> <p>4. 削除</p> <p>別表3 削除</p> <p>別表4 削除</p> <p>別表5 S C C P仕様 D o C o M o - Q 7 1 1 信号接続制御部（S C C P）の機能</p> <p><u>1. 序 論</u></p> <p><u>1.1 概 要</u></p> <p><u>信号接続制御部（S C C P）は電気通信網内の交換機や特定のセンタ間で（たとえば管理や保守の目的で）N o . 7 信号網を介して、回線対応および回線非対応の信号情報およびその他の情報を転送するコネクションレスのネットワークサービスを可能とするため、メッセージ転送部（M T P）に付加機能を提供する。</u></p> <p><u>メッセージ転送部の上に位置する機能ブロックがS C C Pの機能と手順を遂行する。</u></p> <p><u>S C C Pは標準J T - Q 7 0 1からJ T - Q 7 0 4、J T - Q 7 0 7に記述されているM T Pサービスを使用できる。</u></p> <p><u>M T PとS C C Pの組合せは「ネットワークサービス部」（N S P）と呼ばれる。</u></p> <p><u>ネットワークサービス部は、I T U - T 勧告 X . 2 1 3 に定義されているレイヤ3サービスのサブセットを提供する為に、I T U - T 勧告 X . 2 0 0 に定義されているO S I 参照モデルの原理に従う。</u></p> <p>▼</p> <p><u>M T Pにかかわる記載についてはR F C 3 3 3 2 に定義されているM 3 U Aを</u></p>	<p>件が異なる場合があります。</p> <p>3. テレビ電話の利用条件</p> <p>4. インチャネル情報の利用条件</p> <p>別表3 M T P仕様</p> <p>別表4 I S U P仕様</p> <p>別表5 S C C P仕様 D o C o M o - Q 7 1 1 信号接続制御部（S C C P）の機能</p> <p><u>1. 序 論 【J T - Q 7 1 1に準拠する】</u></p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p><u>参照のこと。</u></p> <p><u>▲【JT-Q711では▼▲を規定していない】</u></p> <p><u>1.2 目的【JT-Q711に準拠する】</u></p> <p><u>1.3 一般的特徴【JT-Q711に準拠する】</u></p> <p>DoCoMo-Q713 SCCPフォーマットとコード</p> <p>1. 概要<u>【JT-Q713に準拠する】</u></p> <p>1.1～3.4.2.1（略）</p> <p>3.4.2.2 サブシステム番号 <u>【JT-Q713に準拠する】</u></p>	<p>DoCoMo-Q713 SCCPフォーマットとコード</p> <p>1. 概要</p> <p>▼</p> <p><u>SCCPのメッセージは、図1-1 / DoCoMo-Q713に示したフォーマットの信号ユニットにより、信号データリンク上を伝送される。</u></p> <p><u>SCCP用のサービス表示（Service Indicator）は、“0011”とコーディングされる。</u></p> <p><u>SCCPメッセージを含む各メッセージ信号ユニット（MSU）の信号情報フィールド（SIF）は、複数のオクテットで構成される。</u></p> <p><u>図1-1～図1-3（略）</u></p> <p><u>表1-1（略）</u></p> <p><u>▲【JT-Q713では▼▲の規定が異なる】</u></p> <p>1.1～3.4.2.1（略）</p> <p>3.4.2.2 サブシステム番号</p> <p><u>サブシステム番号（SSN）はSCCPのユーザ機能を示し、使用される場合次のような1オクテットにコード化される。</u></p> <p>▼</p> <p><u>ビット 8 7 6 5 4 3 2 1</u></p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																											
<p>3.4.2.3 グローバルタイトル【JT-Q713に準拠する】</p>	<p style="text-align: center;"> <u>00000000</u> SSN不明/未使用 <u>00000010</u> CCITTのため留保 <u>00000011</u> ISUP <u>00000101</u> MAP <u>00000110</u> } 予備 <u>11111111</u> </p> <p><u>▲【JT-Q713では▼▲の規定が異なる】</u></p> <p>3.4.2.3 グローバルタイトル【JT-Q713に準拠する】</p> <p><u>3.4.2.3.1 グローバルタイトル識別子=0001</u> <u>グローバルタイトル識別子が“0001”の場合、グローバルタイトルのフォーマットは図3-5/DoCoMo-Q713に示される。</u></p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 10%;"><u>8</u></td> <td style="width: 10%;"><u>7</u></td> <td style="width: 10%;"><u>6</u></td> <td style="width: 10%;"><u>5</u></td> <td style="width: 10%;"><u>4</u></td> <td style="width: 10%;"><u>3</u></td> <td style="width: 10%;"><u>2</u></td> <td style="width: 10%;"><u>1</u></td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;"><u>奇/</u></td> <td colspan="7" style="text-align: center;"><u>アドレス識別子の種別</u></td> <td style="text-align: right;"><u>オクテット1</u></td> </tr> <tr> <td style="text-align: left;"><u>遇</u></td> <td colspan="7" style="text-align: center;"><u>アドレス情報</u></td> <td style="text-align: right;"><u>オクテット2と続き</u></td> </tr> </table> <p><u>図3-5/DoCoMo-Q713 識別子“0001”に対するグローバルタイトル・フォーマット</u></p> <p><u>オクテット1の1ビットから7ビットまではアドレス識別子の種別（NAI）であり、次のようにコード化される。</u></p> <p><u>ビット 7 6 5 4 3 2 1</u></p>	<u>8</u>	<u>7</u>	<u>6</u>	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>1</u>		<u>奇/</u>	<u>アドレス識別子の種別</u>							<u>オクテット1</u>	<u>遇</u>	<u>アドレス情報</u>							<u>オクテット2と続き</u>
<u>8</u>	<u>7</u>	<u>6</u>	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>1</u>																					
<u>奇/</u>	<u>アドレス識別子の種別</u>							<u>オクテット1</u>																				
<u>遇</u>	<u>アドレス情報</u>							<u>オクテット2と続き</u>																				

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																																				
	<p style="text-align: center;"> <u>0 0 0 0 0 0 0</u> 予備 <u>0 0 0 0 0 0 1</u> 加入者番号 <u>0 0 0 0 0 1 0</u> 国内使用のため留保 <u>0 0 0 0 0 1 1</u> 国内番号 <u>0 0 0 0 1 0 0</u> 国際番号 <u>0 0 0 0 1 0 1</u> から 予備 <u>1 1 1 1 1 1 1</u> </p> <p> <u>オクテット1の8ビット目は奇数／偶数識別子を含み、次のようにコード化される。</u> </p> <p> <u>ビット 8</u> <u>0</u> アドレス数字が偶数個 <u>1</u> アドレス数字が奇数個 </p> <p> <u>オクテット2とそれ以降に、図3-6／D o C o M o - Q 7 1 3に示すようにアドレス数字による番号と必要に応じてフィラーを含む。</u> </p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;"><u>8</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>7</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>6</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>5</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>4</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>3</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>2</u></td> <td style="padding: 5px;"><u>1</u></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;"><u>第2数字</u></td> <td colspan="3" style="padding: 5px;"><u>第1数字</u></td> <td colspan="2" style="padding: 5px;"><u>オクテット2</u></td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;"><u>第4数字</u></td> <td colspan="3" style="padding: 5px;"><u>第3数字</u></td> <td colspan="2" style="padding: 5px;"><u>オクテット3</u></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">⋮</td> <td></td> </tr> </table>	<u>8</u>	<u>7</u>	<u>6</u>	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>1</u>		<u>第2数字</u>				<u>第1数字</u>			<u>オクテット2</u>		<u>第4数字</u>				<u>第3数字</u>			<u>オクテット3</u>		⋮								
<u>8</u>	<u>7</u>	<u>6</u>	<u>5</u>	<u>4</u>	<u>3</u>	<u>2</u>	<u>1</u>																														
<u>第2数字</u>				<u>第1数字</u>			<u>オクテット2</u>																														
<u>第4数字</u>				<u>第3数字</u>			<u>オクテット3</u>																														
⋮																																					

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧		
	<u>フィルア</u> <u>(必要な場合)</u>	<u>第 n 数字</u>	<u>オクテットm</u>
<p><u>図 3 - 6 / D o C o M o - Q 7 1 3 グローバルタイトルのアドレス情報 (BCDコーディング則の場合)</u></p>			
<p><u>各アドレス数字は次のようにコード化される。</u></p>			
<p><u>0 0 0 0 数字の 0</u></p>			
<p><u>0 0 0 1 数字の 1</u></p>			
<p><u>0 0 1 0 数字の 2</u></p>			
<p><u>0 0 1 1 数字の 3</u></p>			
<p><u>0 1 0 0 数字の 4</u></p>			
<p><u>0 1 0 1 数字の 5</u></p>			
<p><u>0 1 1 0 数字の 6</u></p>			
<p><u>0 1 1 1 数字の 7</u></p>			
<p><u>1 0 0 0 数字の 8</u></p>			
<p><u>1 0 0 1 数字の 9</u></p>			
<p><u>1 0 1 0 予備</u></p>			
<p><u>▼</u></p>			
<p><u>1 1 0 1 コード13 (注)</u></p>			
<p><u>1 1 1 0 コード14 (注)</u></p>			
<p><u>(注) コード13、14は、ローミングユーザを識別する場合にのみ用いられる。</u></p>			
<p><u>▲【J T - Q 7 1 3 では▼▲の規定が異なる】</u></p>			
<p><u>アドレス数字が奇数個の場合、フィルアコード“0 0 0 0”が最後のアドレス数字</u></p>			

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																											
	<p>の後に挿入される。</p> <p>3.4.2.3.2 グローバルタイトル識別子 = 0 0 1 0 図3-7 / D o C o M o - Q 7 1 3 はグローバルタイトル識別子が“ 0 0 1 0 ”の場合のフォーマットを示している。 翻訳タイプ（TT）は、適当な翻訳機能にメッセージを送信するために使用される1オクテットフィールドである。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">6</td> <td style="padding: 5px;">5</td> <td style="padding: 5px;">4</td> <td style="padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;">2</td> <td style="padding: 5px;">1</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">翻訳タイプ</td> <td style="padding: 5px;">オクテット1</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">グローバルタイトルのアドレス情報</td> <td style="padding: 5px;">オクテット2と続き</td> </tr> </table> <p>図3-7 / D o C o M o - Q 7 1 3 識別子“ 0 0 1 0 ”に対するグローバルタイトル・フォーマット</p> <p>このオクテットが使用されない時には、“ 0 0 0 0 0 0 0 0 ”にコード化される。“ 1 1 1 1 1 1 1 1 ”コードは、拡張用に留保される。</p> <p>グローバルタイトルのフォーマット“ 0 0 1 0 ”の場合は、国内用のみであり、国際用には使用されない。グローバルタイトルのフォーマット“ 0 0 1 0 ”の割り当ては国内マターである。 このグローバルタイトルのフォーマット“ 0 0 1 0 ”の場合に、翻訳タイプは、アドレス情報をコード化するのに使用されるコーディング体系と番号計画をも暗示する。 コード空間の割り付けおよび T T C 固有仕様としてのコード化を以下のとおりとする。</p>	8	7	6	5	4	3	2	1		翻訳タイプ								オクテット1	グローバルタイトルのアドレス情報								オクテット2と続き
8	7	6	5	4	3	2	1																					
翻訳タイプ								オクテット1																				
グローバルタイトルのアドレス情報								オクテット2と続き																				

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧						
	<p>▼</p> <table border="1"> <tr> <td data-bbox="1149 293 1456 416">ITU-T固有領域</td> <td data-bbox="1456 293 1713 416"> <u>0 0 0 0 0 0 0 0</u> } <u>1 1 0 1 1 1 1 1</u> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1149 416 1456 922">TTC固有領域</td> <td data-bbox="1456 416 2125 922"> <u>1 1 1 0 0 0 0 0</u> } 予備 <u>1 1 1 0 1 0 0 1</u> <u>1 1 1 0 1 0 1 0</u> 網番号 + 信号局コード（移動通信） <u>1 1 1 0 1 0 1 1</u> 網番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 0</u> 移動機ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 1</u> 加入者ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 0</u> 移動機番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 1</u> 加入者番号（移動通信） </td> </tr> <tr> <td data-bbox="1149 922 1456 1045">網特有領域</td> <td data-bbox="1456 922 2125 1045"> <u>1 1 1 1 0 0 0 0</u> } <u>1 1 1 1 1 1 1 0</u> </td> </tr> </table> <p><u>1 1 1 1 1 1 1 1</u> 保留</p> <p>▲【JT-Q713では▼▲の規定が異なる】</p> <p>▼</p> <p>アドレス情報は、二進化十進数（BCD）でコーディングする場合、グローバルタイトル値はオクテット2から始まり、図3-6/D o C o M o - Q 7 1 3のように符号化される。</p> <p>▲【JT-Q713では▼▲を規定していない】</p>	ITU-T固有領域	<u>0 0 0 0 0 0 0 0</u> } <u>1 1 0 1 1 1 1 1</u>	TTC固有領域	<u>1 1 1 0 0 0 0 0</u> } 予備 <u>1 1 1 0 1 0 0 1</u> <u>1 1 1 0 1 0 1 0</u> 網番号 + 信号局コード（移動通信） <u>1 1 1 0 1 0 1 1</u> 網番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 0</u> 移動機ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 1</u> 加入者ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 0</u> 移動機番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 1</u> 加入者番号（移動通信）	網特有領域	<u>1 1 1 1 0 0 0 0</u> } <u>1 1 1 1 1 1 1 0</u>
ITU-T固有領域	<u>0 0 0 0 0 0 0 0</u> } <u>1 1 0 1 1 1 1 1</u>						
TTC固有領域	<u>1 1 1 0 0 0 0 0</u> } 予備 <u>1 1 1 0 1 0 0 1</u> <u>1 1 1 0 1 0 1 0</u> 網番号 + 信号局コード（移動通信） <u>1 1 1 0 1 0 1 1</u> 網番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 0</u> 移動機ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 0 1</u> 加入者ローミング番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 0</u> 移動機番号（移動通信） <u>1 1 1 0 1 1 1 1</u> 加入者番号（移動通信）						
網特有領域	<u>1 1 1 1 0 0 0 0</u> } <u>1 1 1 1 1 1 1 0</u>						

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																																				
	<p>3.4.2.3.3 グローバルタイトル識別子 = 0 0 1 1 図3-8 / DoCoMo-Q713はグローバルタイトルが“0 0 1 1”の場合のフォーマットを示している。</p> <table border="1" style="margin-left: auto; margin-right: auto; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="padding: 5px;">8</td> <td style="padding: 5px;">7</td> <td style="padding: 5px;">6</td> <td style="padding: 5px;">5</td> <td style="padding: 5px;">4</td> <td style="padding: 5px;">3</td> <td style="padding: 5px;">2</td> <td style="padding: 5px;">1</td> <td style="width: 20px;"></td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">翻訳タイプ</td> <td style="padding: 5px;">オクテット1</td> </tr> <tr> <td colspan="4" style="padding: 5px;">番号計画</td> <td colspan="4" style="padding: 5px;">コーディング体系</td> <td style="padding: 5px;">オクテット2</td> </tr> <tr> <td colspan="8" style="padding: 5px;">グローバルタイトルのアドレス情報</td> <td style="padding: 5px;">オクテット3と続き</td> </tr> </table> <p>図3-8 / DoCoMo-Q713 識別子“0 0 1 1”に対するグローバル タイトル・フォーマット 番号計画は以下のようにコード化される。</p> <p>ビット 8 7 6 5 0 0 0 0 未定 ▼ 0 0 0 1 ISDN / 電話番号計画 (勧告 E. 164) 0 0 1 0 予備 ▲【JT-Q713では▼▲の規定が異なる】 0 0 1 1 データ番号計画 (勧告 X. 121) 0 1 0 0 テレックス番号計画 (勧告 F. 69) ▼ 0 1 0 1 船舶番号計画 (勧告 E. 210、211)</p>	8	7	6	5	4	3	2	1		翻訳タイプ								オクテット1	番号計画				コーディング体系				オクテット2	グローバルタイトルのアドレス情報								オクテット3と続き
8	7	6	5	4	3	2	1																														
翻訳タイプ								オクテット1																													
番号計画				コーディング体系				オクテット2																													
グローバルタイトルのアドレス情報								オクテット3と続き																													

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
	<p style="text-align: center;"><u>0 1 1 0 自動車番号計画（勧告 E. 2 1 2）</u></p> <p style="text-align: center;"><u>▲【J T - Q 7 1 3では▼▲の規定が異なる】</u></p> <p style="text-align: center;"><u>0 1 1 1 I S D N / 移動体の番号計画（勧告 E. 2 1 4）</u></p> <p style="text-align: center;"><u>1 0 0 0</u> } から 予備</p> <p style="text-align: center;"><u>1 1 0 1</u></p> <p style="text-align: center;">▼</p> <p style="text-align: center;"><u>1 1 1 0 予備</u></p> <p style="text-align: center;"><u>▲【J T - Q 7 1 3では▼▲の規定が異なる】</u></p> <p style="text-align: center;"><u>1 1 1 1 留保</u></p> <p style="text-align: center;"><u>コーディング体系は以下のようにコード化される。</u></p> <p style="text-align: center;">ビット <u>4 3 2 1</u></p> <p style="text-align: center;"><u>0 0 0 0 未定</u></p> <p style="text-align: center;"><u>0 0 0 1 B C D、数字が奇数個</u></p> <p style="text-align: center;"><u>0 0 1 0 B C D、数字が偶数個</u></p> <p style="text-align: center;">▼</p> <p style="text-align: center;"><u>0 0 1 1 予備</u></p> <p style="text-align: center;"><u>▲【J T - Q 7 1 3では▼▲の規定が異なる】</u></p> <p style="text-align: center;"><u>0 1 0 0</u> } から 予備</p> <p style="text-align: center;"><u>1 1 1 0</u></p> <p style="text-align: center;"><u>1 1 1 1 留保</u></p> <p style="text-align: center;"><u>コーディング体系が2進10進数の場合には、オクテット4から始まるグローバルタイトルアドレス情報が、図3-6 / D o C o M o - Q 7 1 3のようにコード化される。</u></p> <p style="text-align: center;"><u>グローバルタイトルが0 0 1 1のために割り当てることができる翻訳タイプの範囲は、次のように示される。</u></p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																																																
3.4.2.3.4～4.19（略）	<p style="color: blue; text-decoration: underline;">なお、コード空間の割り付けおよびT T C固有仕様としてのコード化を以下の通りとする。</p> <p style="color: blue; text-decoration: underline;">▼</p> <table style="border-collapse: collapse; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: 150px;">I T U - T固有領域</td> <td style="padding: 5px;">0 0 0 0 0 0 0 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">}</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 0 1 1 1 1 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td style="border-top: 1px dotted black; border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">T T C固有領域</td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 0 0 0 0</td> <td rowspan="6" style="font-size: 2em; vertical-align: middle;">}</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">}</td> <td style="text-align: center;">予備</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 0 0 1</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 0 1 0</td> <td>網番号+信号局コード（移動通信）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 0 1 1</td> <td>網番号（移動通信）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 1 0 0</td> <td>移動機ローミング番号（移動通信）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 1 0 1</td> <td>加入者ローミング番号（移動通信）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 1 1 0</td> <td>移動機番号（移動通信）</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 0 1 1 1 1</td> <td>加入者番号（移動通信）</td> </tr> <tr> <td style="border-bottom: 1px solid black; padding: 5px;">網特有領域</td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 1 0 0 0 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">}</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 1 1 1 1 0</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td style="padding: 5px;">1 1 1 1 1 1 1 1</td> <td>保留</td> </tr> </table> <p style="color: blue; text-decoration: underline;">▲【J T - Q 7 1 3では▼▲の規定が異なる】</p> <p>3.4.2.3.4～4.19（略）</p>	I T U - T固有領域	0 0 0 0 0 0 0 0			}			1 1 0 1 1 1 1 1		T T C固有領域	1 1 1 0 0 0 0 0	}		}	予備		1 1 1 0 1 0 0 1			1 1 1 0 1 0 1 0	網番号+信号局コード（移動通信）		1 1 1 0 1 0 1 1	網番号（移動通信）		1 1 1 0 1 1 0 0	移動機ローミング番号（移動通信）		1 1 1 0 1 1 0 1	加入者ローミング番号（移動通信）		1 1 1 0 1 1 1 0	移動機番号（移動通信）		1 1 1 0 1 1 1 1	加入者番号（移動通信）	網特有領域	1 1 1 1 0 0 0 0			}			1 1 1 1 1 1 1 0			1 1 1 1 1 1 1 1	保留
I T U - T固有領域	0 0 0 0 0 0 0 0																																																
	}																																																
	1 1 0 1 1 1 1 1																																																
T T C固有領域	1 1 1 0 0 0 0 0	}																																															
	}		予備																																														
	1 1 1 0 1 0 0 1																																																
	1 1 1 0 1 0 1 0		網番号+信号局コード（移動通信）																																														
	1 1 1 0 1 0 1 1		網番号（移動通信）																																														
	1 1 1 0 1 1 0 0		移動機ローミング番号（移動通信）																																														
	1 1 1 0 1 1 0 1	加入者ローミング番号（移動通信）																																															
	1 1 1 0 1 1 1 0	移動機番号（移動通信）																																															
	1 1 1 0 1 1 1 1	加入者番号（移動通信）																																															
網特有領域	1 1 1 1 0 0 0 0																																																
	}																																																
	1 1 1 1 1 1 1 0																																																
	1 1 1 1 1 1 1 1	保留																																															

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
付録 1：移動通信用 着信アドレス、発信アドレスの構成 <u>【規定しない】</u>	付録 1：移動通信用 着信アドレス、発信アドレスの構成 <u>【J T - Q 7 1 3 に準拠する】</u>
付録 2：信号網接続用着信アドレス、発信アドレスの構成 （1つの信号網相互接続点により信号網接続を行う場合） <u>【規定しない】</u>	付録 2：信号網接続用着信アドレス、発信アドレスの構成 （1つの信号網相互接続点により信号網接続を行う場合） <u>【規定しない】</u>
付録 3：信号網接続用着信アドレス、発信アドレスの構成 <u>【規定しない】</u>	付録 3：信号網接続用着信アドレス、発信アドレスの構成 <u>【規定しない】</u>
<u>付録 4：CDMA方式携帯自動車電話システム及び第三世代移动通信システム（ANSI evolved network）のノード間インタフェース信号方式用着信アドレス、発信アドレスの構成 <u>【規定しない】</u></u>	<p><u>付録 4：移動網において使用されるグローバルタイトル</u></p> <p><u>移動網内、網間において送受される回線非対応信号に含まれるグローバルタイトルは送受される内容によってコーディングが異なる。</u></p> <p><u>(1) 網間におけるH L Rアクセス、G L Rアクセス等の場合</u> <u>表 1 - 1 / D o C o M o - Q 7 1 3 における信号の内、以下のものがこの場合に相当する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <u>(a) ⑧の着グローバルタイトル（加入者番号）</u> <u>(b) ⑩の着グローバルタイトル（加入者ローミング番号）</u> <u>(c) ⑪の着グローバルタイトル（加入者番号）</u> <u>(d) ⑫の着グローバルタイトル（網番号）</u> <p><u>コーディングは以下の規則に従う。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <u>・『グローバルタイトル表示』は、0 0 1 1（＝グローバルタイトルは、翻訳タイプ、番号計画、コーディング体系を含む）を使用する。</u> <u>・『翻訳タイプ』は、それぞれの着グローバルタイトルに対応するものを選択する。</u> <u>・『番号計画』は、0 1 1 1 = I S D N / 移動体の番号計画を使用する。</u> <u>・アドレス情報は、B C Dで符号化し、桁数が奇数の場合には『コーディング体系』を0 0 0 1 = B C D（奇数桁）、偶数の場合には0 0 1 0 = B C D（偶</u>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																																																						
	<p><u>数桁）とする。</u> <u>・『アドレス情報』は、以下のようなフォーマットとする。</u></p> <div style="text-align: center;"> <table style="margin: auto; border-collapse: collapse;"> <tr> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">8</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">7</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">6</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">5</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">4</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">3</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">2</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">1</td> <td style="border: none; padding: 0 10px;"></td> </tr> <tr style="border-top: 1px solid black;"> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第2アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第1アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">オクテット3</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第4アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第3アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">オクテット4</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第6アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第5アドレス</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">オクテット5</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">オクテットn</td> </tr> <tr> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">フィルター（必要時）</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">第2n-5アドレ</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;">フ</td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> <td style="border: none; padding: 5px 10px;"></td> </tr> </table> </div> <p style="text-align: center;"><u>付図4-1 / DoCoMo-Q713 アドレス情報フォーマット</u></p> <p><u>(2) 網間においてグローバルタイトルとして網番号 + 信号局コードを使用する場合</u> <u>表1-1 / DoCoMo-Q713における信号の内、以下のものがこの場合に相当する。</u></p> <ul style="list-style-type: none"> <u>(a) ⑦の発着グローバルタイトル</u> <u>(b) ⑧の発着グローバルタイトル</u> <u>(c) ⑨の発着グローバルタイトル</u> <u>(d) ⑩の発着グローバルタイトル</u> <u>(e) ⑪の発着グローバルタイトル</u> <u>(f) ⑫の発着グローバルタイトル</u> <u>(g) ⑬の発着グローバルタイトル</u> <p><u>コーディングは以下の規則に従う。</u></p> <p><u>・『グローバルタイトル識別子』は、0011（=グローバルタイトルは、翻訳タイ</u></p>	8	7	6	5	4	3	2	1		第2アドレス	第1アドレス							オクテット3	第4アドレス	第3アドレス							オクテット4	第6アドレス	第5アドレス							オクテット5									オクテットn	フィルター（必要時）	第2n-5アドレ	フ						
8	7	6	5	4	3	2	1																																																
第2アドレス	第1アドレス							オクテット3																																															
第4アドレス	第3アドレス							オクテット4																																															
第6アドレス	第5アドレス							オクテット5																																															
								オクテットn																																															
フィルター（必要時）	第2n-5アドレ	フ																																																					

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																													
	<p><u>ブ、番号計画、コーディング体系を含む）を使用する。</u></p> <p><u>・『翻訳タイプ』は、0 0 0 0 0 1 1 0 = 網番号 + 信号局コードを使用する。</u></p> <p><u>・『番号計画』は、0 1 1 1 = I S D N / 移動体の番号計画を使用する。</u></p> <p><u>・アドレス情報のうち、網番号の部分は、B C Dで符号化し、桁数が奇数の場合には『コーディング体系』を0 0 0 1 = B C D（奇数桁）、偶数の場合には0 0 1 0 = B C D（偶数桁）とする。網番号に続いて信号局番号として2オクテットが設定される。</u></p> <p><u>信号局コードのフォーマットは、M T P、S C C Pのアドレス情報を構成する信号局コードと同じものである。</u></p> <p><u>・『アドレス情報』は、以下のようなフォーマットとする。</u></p> <div style="text-align: center; margin: 10px 0;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr> <td style="width: 10%;"></td> <td style="width: 10%; text-align: center;">8</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">7</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">6</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">5</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">4</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">3</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">2</td> <td style="width: 10%; text-align: center;">1</td> <td style="width: 10%;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none; vertical-align: middle;">網 番 号</td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> <td style="border: none;"></td> </tr> <tr> <td style="border: none;"></td> </tr></table></div>		8	7	6	5	4	3	2	1												網 番 号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
	8	7	6	5	4	3	2	1																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																						
網 番 号																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																														

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
<p>別表6 削除</p> <p>別表7 削除</p> <p>別表10 パケットデータ直収（LTE）ユーザインタフェース仕様6. GTPv2-C パケット</p> <p>6.2 GTPv2-CパケットのPayload</p> <p>6.2.1～6.2.11 （略）</p> <p>6.2.12 Update Bearer Request Update Bearer Requestは、位置情報取得(NetLoc)を要求するため直 収回線等接続事業者ノードから直収パケット交換機に送信します。Update Bearer Requestのパラメータを表6.2.12-1に示します。</p> <p style="text-align: center;">表6.2.12-1 Update Bearer Requestのパラメータ 方向：直収パケット交換機←直収回線等接続事業者ノード</p>	<p><u>網番号（オクテット3～n）が奇数桁の場合、フィルークード（0000）が 上図のフィルークード部分に挿入される。</u></p> <p><u>(3) その他の場合</u> <u>表1-1 / D o C o M o - Q 7 1 3 における信号の内、以下のものがこの 場合に相当する。</u></p> <p><u>(a) ④の発グローバルタイトル</u> <u>(b) ⑤の着グローバルタイトル</u> <u>(c) ⑥の発着グローバルタイトル</u></p> <p><u>グローバルタイトルのコーディングは、各事業者個別に規定することとする。</u> <u>▲【JT-Q713では▼▲を規定していない】</u></p> <p>別表6 <u>接続シーケンス</u></p> <p>別表7 <u>伝送装置間インタフェース仕様</u></p> <p>別表10 パケットデータ直収（LTE）ユーザインタフェース仕様 6. GTPv2-Cパケット</p> <p>6.2 GTPv2-CパケットのPayload</p> <p>6.2.1～6.2.11 （略）</p> <p>6.2.12 Update Bearer Request Update Bearer Requestは、位置情報取得(NetLoc)を要求するため直 収回線等接続事業者ノードから直収パケット交換機に送信する。Update Bearer Requestのパラメータを表6.2.12-1に示します。</p> <p style="text-align: center;">表6.2.12-1 Update Bearer Requestのパラメータ 方向：直収パケット交換機←直収回線等接続事業者ノード</p>

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新						旧					
パラメータ	参照	種別	情報長		備考	パラメータ	参照	種別	情報長		備考
			F.V	Oct					F.V	Oct	
Bearer Contexts	7.17	M	V	-	表 6.2.12-2 Bearer Contextのパラメータ参照	Bearer Contexts	7.17	M	V	-	表 6.2.12-2 Bearer Contextのパラメータ参照
Procedure Transaction Id (PTI)	7.24	C	F	1		Procedure Transaction Id (PTI)	7.24	C	F	1	
Protocol Configuration Options (PCO)	7.10	C	V	-		Protocol Configuration Options (PCO)	7.10	C	V	-	
Aggregate Maximum Bit Rate (APN-AMBR)	7.5	M	F	8		Aggregate Maximum Bit Rate (APN-AMBR)	7.5	M	F	8	
Indication flags	7.9	CO	V	-		Indication flags	7.9	CO	V	-	
表6.2.12-2 Bearer Contextのパラメータ						表6.2.12-2 Bearer Contextのパラメータ					
パラメータ	参照	種別	情報長		備考	パラメータ	参照	種別	情報長		備考
			F.V	Oct					F.V	Oct	
EPS Bearer ID	7.6	M	F	5		EPS Bearer ID	7.6	M	F	5	
TFT	7.23	C	V	-		TFT	7.23	C	V	-	
Bearer Level QoS	7.12	C	F	26		Bearer Level QoS	7.12	C	F	26	

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新						旧					
6.2.13～6.2.16（略）						6.2.13～6.2.16（略）					
6.2.17 Delete Bearer Failure Indication Delete Bearer Failure Indicationは、直収パケット交換機から送信されたDelete Bearer Commandが失敗したことを通知するため、直収回線等接続事業者ノードから直収パケット交換機に送信します。Delete Bearer Failure Indicationのパラメータを表6.2.17-1に示します。						6.2.17 Delete Bearer Failure Indication Delete Bearer Failure Indicationは、直収回線等接続事業者ノードからDelete Bearerするために送信します。直収パケット交換機主導で回線切断を要求する場合に直収パケット交換機から直収回線等接続事業者ノードに送信します。Delete Bearer Commandのパラメータを表6.2.17-1に示します。					
表6.2.17-1 Delete Bearer Failure Indicationのパラメータ 方向：直収パケット交換機→直収回線等接続事業者ノード						表6.2.17-1 Delete Bearer Failure Indicationのパラメータ 方向：直収パケット交換機→直収回線等接続事業者ノード					
パラメータ	参照	種別	情報長		備考	パラメータ	参照	種別	情報長		備考
			F.V	Oct					F.V	Oct	
Cause	7.2	M	V	-		Cause	7.2	M	V	-	
Bearer Context	7.17	M	V	-		Bearer Context	7.17	M	V	-	
Recovery	7.3	C	F	1		Recovery	7.3	C	F	1	
表6.2.17-2 Bearer Contextのパラメータ						表6.2.17-2 Bearer Contextのパラメータ					

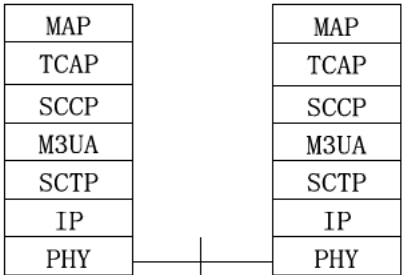
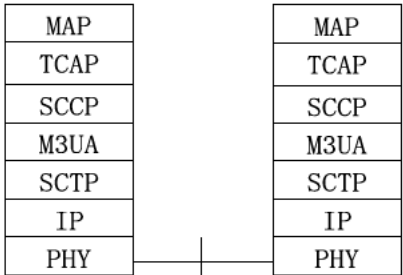
接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新					旧						
パラメータ	参照	種別	情報長		備考	パラメータ	参照	種別	情報長		備考
			F.V	Oct					F.V	Oct	
EPS Bearer ID	7.6	M	F	5		EPS Bearer ID	7.6	M	F	5	
Cause	7.2	M	V	-		Cause	7.2	M	V	-	
<p>別表11 対国内接続事業者SMS仕様 11-1 制御プロトコル仕様 1.1 適用規定 本書で定義する技術仕様の範囲を次の通りとする。国内他接続事業者の信号中継装置（SG）や関連する交換装置（HLR、SMSC等）との接続に関するものとする。 本別表は、以下に示す標準をベースドキュメントとして参照している。</p>						<p>別表11 対国内接続事業者SMS仕様 11-1 制御プロトコル仕様 1.1 適用規定 本書で定義する技術仕様の範囲を次の通りとする。国内他接続事業者の交換設備（MSC、SGSN、HLR、SMSCおよびこれに類する配信設備や受信設備を含む）との接続に関するものとする。 本別表は、以下に示す標準をベースドキュメントとして参照している。</p>					
信号（層）	本別表の参照3GPP/TTC標準の標準番号		Releaseまたは版数			信号（層）	本別表の参照3GPP/TTC標準の標準番号		Releaseまたは版数		
SMS	3GPP TS 23.040		Release 99に準拠			SMS	3GPP TS 23.040		Release 99に準拠		
MAP	3GPP TS 29.002		Release 99に準拠			MAP	3GPP TS 29.002		Release 99に準拠		
TCAP	3GPP TS 29.002 (ITU-T Q771-775)		Release 99(93版)に準拠			TCAP	3GPP TS 29.002 (ITU-T Q771-775)		Release 99(93版)に準拠		
SCCP	TTC JT-Q711~Q714		技術的条件集別表5 SCCP仕様参照			SCCP	TTC JT-Q711~Q714		技術的条件集別表5 SCCP仕様参照		
削除	削除		削除			MTP	TTC JT-Q701~Q704,Q707		技術的条件集別表3 MTP仕様参照		

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新			旧		
SCTP	RFC2960		SCTP	RFC2960	
M3UA	RFC3332		M3UA	RFC3332	
<p>1.2 （略）</p> <p>1.3 プロトコルスタック 以下にプロトコルスタックを示す。</p> <p style="text-align: center;"><u>図1.3-1 削除</u></p>			<p>1.2 （略）</p> <p>1.3 プロトコルスタック 以下にプロトコルスタックを示す。<u>対移動体事業者インタフェース重畳と対移動体事業者（IP）インタフェース重畳の×2パターンについて示す。</u></p> <div style="text-align: center;"> </div> <p style="text-align: center;">当社 接続事業者</p> <p style="text-align: center;"><u>図1.3-1 プロトコルスタック</u> <u>（対移動体事業者インタフェース重畳）</u></p>		

接続約款新旧対照表（本則・附則）（2026/2/28改正）

新	旧
 <p style="text-align: center;">当社 接続事業者</p> <p style="text-align: center;">図1.3-2 プロトコルスタック (対移動体事業者 (IP) インタフェース重畳)</p>	 <p style="text-align: center;">当社 接続事業者</p> <p style="text-align: center;">図1.3-2 プロトコルスタック (対移動体事業者 (IP) インタフェース重畳)</p>
<p>1.3.1 削除</p> <p>1.4.4 削除</p>	<p>1.3.1 MTP MTPレイヤは、MGSにて終端するため、MGSとのインタフェース仕様（「技術的条件集別表3 MTP仕様」に準じたフォーマットに従う。本節では、国内他事業者網～当社網間でのMTP関連特記事項について記載する。</p> <p>1.4.4 MTPのタイマ条件 MTPのタイマ条件は、「技術的条件集別表3_表12-1 / DoCoMo-Q703レベル2各種定数一覧」を参照のこと。</p>